

町田市生涯学習センターあり方見直し方針資料編

《資料編 目次》

資料1	他自治体における生涯学習に関する施設の設置条例	・・・24
資料2	他自治体における生涯学習センター類似施設の設置状況	・・・26
資料3	他市事例抽出シート	・・・30
資料4	町田市における生涯学習の見取り図	・・・36
資料5	2020年度町田市生涯学習センター事業一覧	・・・40
資料6	利用者アンケート結果	・・・46
資料7	市政モニター結果	・・・70
資料8	ワークショップ報告	・・・82

他自治体における生涯学習に関する施設の設置条例

※「その他」: 条例文に「生涯学習」または「社会教育」の文言が含まれる文化施設

都内23区

自治体名	施設名	条例		
		生涯学習センター	公民館	その他
千代田区	千代田区立九段生涯学習館			○
中央区	中央区立社会教育会館			○
港区	港区立生涯学習館			○
	港区立生涯学習センター	○		
新宿区	新宿区立生涯学習館			○
文京区	文京シビックセンター			○
台東区	台東区生涯学習センター	○		
	社会教育センター			○
墨田区	すみだ生涯学習センター	○		
江東区	※生涯学習センター及び公民館相当施設なし	—	—	—
品川区	こみゆにていぷらざ八潮(区民活動交流施設)			○
目黒区	社会教育館			○
大田区	生涯学習センター蒲田	○		
世田谷区	※生涯学習センター及び公民館相当施設なし	—	—	—
渋谷区	社会教育館			○
中野区	中野区もみじ山文化センター			○
杉並区	セシオン杉並(社会教育センター)			○
豊島区	地域文化創造館			○
北区	文化センター			○
荒川区	荒川区立生涯学習センター	○		
板橋区	板橋区立生涯学習センター	○		
練馬区	練馬区立生涯学習センター	○		
足立区	足立区生涯学習センター	○		
	足立区地域学習センター			○
葛飾区	※生涯学習センター及び公民館相当施設なし	—	—	—
江戸川区	くすのきカルチャーセンター			○

多摩市26市

自治体名	施設名	条例		
		生涯学習センター	公民館	その他
八王子市	八王子市生涯学習センター	○		
立川市	立川市地域学習館			○
武蔵野市	武蔵野プレイス			○
三鷹市	生涯学習センター(三鷹中央防災公園・元気創造プラザ)	○		
青梅市	ネットたまぐーセンター(文化交流センター)			○
府中市	府中市生涯学習センター	○		
	府中市立公民館		○	
昭島市	昭島市公民館		○	
調布市	調布市公民館		○	
町田市	町田市生涯学習センター	○	○	
小金井市	小金井市公民館		○	
小平市	小平市立公民館		○	
日野市	日野市公民館		○	
東村山市	東村山市立公民館		○	
国分寺市	国分寺市公民館		○	
国立市	国立市公民館		○	
福生市	福生市公民館		○	
狛江市	狛江市立公民館条例		○	
東大和市	東大和市立公民館		○	
清瀬市	清瀬市生涯学習センター	○		
東久留米市	東久留米市立生涯学習センター	○		
武蔵村山市	武蔵村山市公民館		○	
多摩市	多摩市立公民館		○	
稲城市	稲城市立公民館		○	
羽村市	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	○		
あきる野市	あきる野市公民館		○	
西東京市	西東京市公民館		○	

その他近隣市

自治体名	施設名	条例		
		生涯学習センター	公民館	その他
相模原市	相模原市立生涯学習センター	○		
	相模原市立総合学習センター			○
	相模原市立公民館		○	
大和市	大和市生涯学習センター	○		
川崎市	有馬・野川生涯学習支援施設アリーノ			○
横浜市	横浜市教育文化センター			○

他自治体における生涯学習センター類似施設の設置状況

資料2

①単館

番号	施設名	自治体	都県	所管	民間活力導入形態	導入年	開館時間	休館日	主な事業(キーワード)	主な施設(全日利用料金)	利用者数	人口 2021年1月 単位:人
-	生涯学習センター	町田市	東京都	教委	直営		9～22時	第4月、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、場の提供、情報提供、学習相談	ホール(12,970円) 学習室(1,610～4,920円) 音楽室(1,610～2,880円) 和室(2,230～3,340円)	156,158人 (2019年度)	429,152
1	九段生涯学習会館	千代田区	東京都	首長	指定管理/ミズノグループ(美津濃(株)、(株)集英社プロダクション、大星ビル管理((株))	2007	9時～21時	第3月(祝翌)、年末年始	講座(人材バンク活用講座、区民企画講座など)、施設貸出、バウチャー制度(受講費補助)、市民団体支援、人材バンク、青年学級	ホール(9,400円) 音楽視聴覚室(7,500円) 集会室(2,300～6,000円) 和室(4,600円)	7,956件 (2019年度) ※利用件数。	67,216
2	生涯学習センター ばる～ん	港区	東京都	教委	指定管理/(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団(Kissポート財団)	2006	9時～21時30分(日は17時)	第3月、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、学習相談、情報提供、まなびの循環、人材バンク、出前講座	レクリエーションルーム(22,100円) 学習室(1,200～8,800円)	101,212人 (2019年度)	259,036
3	生涯学習センター	台東区	東京都	教委	直営 ※社会教育館はJN共同事業体(JTBコミュニケーションデザイン、野村不動産パートナーズ)による指定管理。	2006	9時～22時	第1・3・5月、年末年始	施設貸出、情報提供 ボランティア登録、検索エンジン	ホール(81,000～145,000円) スタジオ(2,300～3,750円) 会議室・研修室(2,300～45,000円) ※曜日、在在の別により料金が異なる。	355,000人 (2016年度)	203,647
4	すみだ生涯学習センターユートリヤ	墨田区	東京都	首長	指定管理/JN墨田共同事業体((株)JTBコミュニケーションデザイン、野村不動産パートナーズ)	2019	9時～21時	第4月(祝翌)、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、情報提供、学習相談、場の提供 検索エンジン、出前講座	ホール(34,900～52,350円) 音楽スタジオ(4,000～6,000円)、研修室・講習室(2,800～12,000円)※区民料金あり。	159,286人 (2019年度)	275,647
5	生涯学習センター	荒川区	東京都	首長	指定管理/株式会社読売・日本テレビ文化センター	2009	9時～22時	年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供 ICT、人材バンク	大会議室(4,000円) 体育館(7,000円) 会議室(2,000円) ※社会教育関係団体の優遇措置有。	158,006人 (2019年度)	216,535
6	まなぼーと大原(大原生涯学習センター)	板橋区	東京都	教委	直営		9時～21時30分	第3月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供、場の提供 青年学級、ICT	ホール(5,400円) 集会室・会議室(860～1,140円) スタジオ(2,150円)	96,605人 (2019年度)	570,213
7	生涯学習センター	練馬区	東京都	首長	直営		9時～21時30分	第1・3・4・5月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供 出前講座(ボランティア)	ホール(64,400～77,600円) 会議室・教室(3,200～6,300円) 視聴覚室(6,300円) ※土日祝料金有、時間単位可。	134,765人 (2019年度)	740,099
8	生涯学習センター	足立区	東京都	首長	指定管理/あだち学びとさずな創造事業体(ヤオキン商事ほか)	2006(地方自治法改正を受け、区内約70施設を対象に導入)	9時～21時30分	第2月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供 ボランティア支援、ICT	講堂(23,900～35,800円) 研修室(5,800～11,400円) コンピュータ学習室(200円/人・時間)※土日祝料金有。	108,105人 (2019年度)	691,002
9	生涯学習センター	八王子市	東京都	教委	直営		9時～22時	第1火、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供 出前講座、学習相談	ホール(37,800～47,300円) スタジオ(15,000円) 学習室(4,100～15,800円) ※土日祝料金有。	271,505人 (2018年度、分館含む)	561,828
10	ネットたまぐーセンター(文化交流センター)	青梅市	東京都	教委	ネーミングライツ/ネットヨタ多摩と年間108万円です5年契約	2019.4～2024.3	9時～22時	第3月(祝翌)、年末年始	施設貸出、場の提供 ネーミングライツ、多様な実施主体	ホール(18,000円、土日祝23,000円)、バンドルーム(2,200円)、ミーティングルーム・会議室(900円～3,900円)	86,304人 (2016年度、市民会館最終年)	132,145
11	生涯学習センター	府中市	東京都	首長	指定管理/ふちゅう生涯学習センター共同事業体((株)コンベンションリンクージ、(株)住友不動産ほか)	2013	9時～22時	第1月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供 生涯学習ボランティア	講堂(30,000～60,000円) 研修室・工房(2,800～6,600円) スタジオ(11,500～17,200円) ※市民・市民以外の2段階料金制。	10,510件 (2019年度) ※5年間で約45万人と報告書に有。	260,255
12	福生市民会館・公民館	福生市	東京都	教委	指定管理(市民会館部分のみ)/ふっさJ&S事業体((株)JTBコミュニケーションデザイン、(株)サイオー)	2009	9時～22時	月(祝翌)、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、場の提供	ホール(33,000～172,000円) 集会室(1,000～9,000円) ※公民館サークルの免除規定有。	199,575人 (2018年度)	57,024

①単館

番号	生 セ 数	会 館 数	公 民 館 数	そ の 他 数	関 連 施 設 合 計	備考	事例としての特徴	HPに掲載されている施設のコンセプトなど(掲載がない場合は設置条例にある設置目的)
-	1	0	0	0	1		①生涯学習の全体計画立案、②関係機関との総合調整、③情報収集・提供、④学習相談・人材育成、⑤施設貸出、⑥講座事業の6つの機能を提供し、生涯学習の支援事業を実施している。	市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援するため、様々なテーマの講座や講演会を実施するほか、生涯学習に関する情報の収集や提供、生涯学習に関する相談業務、施設貸出などを行う。
1	0	0	0	2	2	その他施設＝九段生涯学習会館、アーツ千代田3331	民間による指定管理の事例。人材バンクやバウチャー制度(講座受講費の一部助成)なども実施。ちよだ生涯学習カレッジ(市民大学)を別に事務局を設置し大学との連携で実施。出前講座「ほりばた塾」や日曜青年教室(障がい者青年学級)など一部事業を直営に残し実施している。	こころを育み、明日へ繋ぐ
2	2	0	0	0	2	生セ＝生涯学習センターばる～ん、青山生涯学習館	財団による指定管理事例。管理者主催事業は区民大学等少数で、施設管理・貸し出しが主。まなマルシェ(まなびの循環事業)、サークル情報、人材バンク、出前講座は事務局生涯学習部門に残し直営で展開。	【設置条例】区民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援し、生涯学習社会を実現していくため
3	1	5	0	4	10	社会教育センター、社会教育館4館、その他施設＝公会堂、記念館等	センターは中央図書館、教育支援館、男女平等推進センター、学習館からなる複合施設。マルチメディアルームやトレーニングルームもあり貸館に特化。学習館でボランティア登録&登録者講座(やまびこ塾。2020年度廃止)を実施。生涯学習情報コーナーを受付に併設。事務局生涯学習課で検索エンジン(講座・団体情報)を運営し、区HPに掲載。公民館的活動は社会教育館で実施。	【設置条例】区民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援するとともに、豊かな生涯学習環境を整備することを目的として設置
4	2	0	0	0	2	その他施設＝みどりコミュニティセンター	学習相談(サークル・人材・施設・講座)実施。HPに検索エンジン(すみだマナビ)も掲載。所管部署の地域活動推進課では、「すみだ生涯学習センター情報誌」のほか「墨田地域学情報We」「地域活動ガイドブック」などを発行し、出前講座も実施。	区民の文化活動や生涯学習の拠点として、地域の活性化を図る。心の「ゆとり」を感じさせる施設「余裕(ゆとり)舎」であってほしいとの思いを込めている。
5	1	0	0	2	3	その他施設＝町屋文化センター、サンパル荒川	廃校を活用し、教育センターと併設されている。コンピュータ室があり、IT講習会を実施しているほか、講習のない時にはIT講習室を区民に開放している。事務局で荒川区社会教育サポーター制度(人材バンク)を運用。社会教育委員の会議も含め、首長部局が行っている。	さまざまな分野で生涯学習を行っている方々や団体等の活動場所として、また、これから学習を始めようとする方、学習活動を進めるための相談等、区民の新たなチャレンジを応援する生涯学習施設。
6	2	0	0	4	6	他まなぼーと成増(成増生涯学習センター)、その他＝成増アクトホール、高島平区民館、グリーンカレッジホール(シニア学習プラザ)など	旧社会教育会館、家庭教育支援(はたらくや障がい者青年学級(あすなろ)など社会教育時代を踏襲した講座が目立つ。ダンスや個人学習のできる若者向けスペース「i-youth」を設置。区民スタッフによる初心者向けパソコン講座実施。	区民の学習活動の拠点であり、気軽に自由に利用することができ、新しい友人と出会うための広場。多くの区民と学習した成果を分かち合う場。
7	2	0	0	0	2	他に分館あり。	元練馬公民館で図書館と併設。H24年の組織改正で文化芸術・生涯学習・スポーツ振興を一元化し首長部局に移管、名称を生涯学習センターに変更。生涯学習情報サイト「あそぶ」の運営、出前講座(ボランティア)などを実施。学校応援団という、ひろば事業・学校開放を実施する地縁組織を生涯学習部門で所管。	誰もが「よりよく生きる」知恵と力を身に付けるために学習・文化活動を幅広く営む場。各種活動への参加を通じて学習を深め、グループ活動など自主活動の中で暮らしを豊かにし、地域を創る力を援助する施設。
8	1	13	0	2	16	他に地域学習センター、NPO活動支援センターなど	足立区生涯学習複合施設(学びピア21)の4～5階にあり、図書館、放送大学などとの複合施設。区内地域学習センターの基幹施設の位置付けだが、施設毎に異なる指定管理者が運営しており、単館で運営されている。サークル情報の提供(PDF一覧表)、情報誌の発行などのほか、特色としてコンピュータ学習がある。	つなげる つながる 新たな活動がはじまる
9	3	0	0	2	5	分館2、他に学園都市センターなど	家庭教育、放課後子ども教室、出前講座などの講座を実施。他に情報プラザの運営、学習相談の実施、学生用自習スペースの設置などを行っている。学校開放の所管でもある。	だれもがいつでも多様に学び豊かな文化を育むまち八王子
10	0	0	0	3	3	その他施設＝ネットたまぐーセンター(文化交流センター)、御岳山ふれあいセンター、視聴覚ライブラリー	市民会館を再編し、2019年度開設した新施設。ネーミングライツ導入事例(年間108万円)。施設運営では「みんなのあそび場」をコンセプトに4名のあそびばコーディネーターを委嘱、施設内に青梅市民センターがあるが別組織。所管は社会教育課で、市主催事業も行われているが、市民・民間の事業主体。	市民に文化活動および地域交流の場を提供し、生涯にわたる学習活動を総合的に支援することにより、生活文化の向上と生涯学習の振興に寄与することを目的とした施設
11	1	0	11	0	12	公民館としているのは、市民協働推進部の文化センター(町田)という市民センター+子どもセンター)	総合学習施設の位置付けで、図書館、PC室、版画室、温水プール、体育室、宿泊施設も有する。講座は教養、生活実技などが中心。文化センターでは、月1～2回、地域行事イベント(芋掘り、どんど焼きなど)を実施。生涯学習ボランティアを組織し施設運営をサポート。	いつでも、誰もが学習できる環境づくり
12	0	0	3	5	8	公民館＝市民会館・公民館、分館2、その他施設＝地域会館、市民サポートセンター	市民会館と公民館の複合施設で、市民会館部分に指定管理者制度を導入。建物内に公民館の占有区画(音楽室、視聴覚室、調理室、美術室、児童室)が存在するが、公民館の事務所自体は別棟にある。別に事務局に生涯学習推進課があり、人材バンクや主催事業を実施。	市民の皆さんの学習活動を支援・奨励する社会教育施設

番号	施設名	自治体	都県	所管	民間活力導入形態	導入年	開館時間	休館日	主な事業(キーワード)	主な施設(全日利用料金)	利用者数	人口 2021年1月 単位:人
13	生涯学習センター	清瀬市	東京都	教委	直営		9時～22時	月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供、学習相談 総合調整、出前講座	ホール(13,900～15,800円)、会議室・講座室(2,600～6,500円) ※土日主料金有。市民以外は1.5倍。	71,639人 (2019年度)	74,905
14	生涯学習センター(まろにえホール)	東久留米市	東京都	教委	指定管理/ JN共同事業者((株)JTBCコミュニケーションズ、野村不動産パートナーズ)	2010	9時～22時	第4月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供 損害保険	ホール(56,800～85,190円)集会学習室(2,600～6,280円)、音楽室(6,600～9,880円) ※市民・市民以外の2段階料金制。	136,242人 (2019年度)	117,007
15	生涯学習センターゆとろぎ	羽村市	東京都	教委	直営		9時～22時	月曜日、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出	ホール(107,960～132,410円)、会議室・学習室(1,940～5,090円)、音楽練習室(5,090～7,840円)※土日祝料金有	277,666人 (2019年度)	54,725
16	有馬・野川生涯学習支援施設アリーノ	川崎市(宮前区)	神奈川県	首長教委	指定管理/ アクティオ(株)(町田市受託実績業者)	2009	9時～21時	第3月、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、図書貸出、情報提供、場の提供	集会室(11,220円、土日祝13,440円) 学習室(3,190～9,570円、土日祝3,810～11,430円)	109,311人 (2019年度)	1,538,952
17	相模原市生涯学習センター(総合学習センター)	相模原市	神奈川県	教委	事業委託/ 市民大学事業を(公社)相模原・町田大学地域コンソーシアムに委託	2008	9時～22時	第3木、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、出前講座、研究機関等公開講座、学習相談	大会議室(14,300円)セミナールーム(7,700円)会議室・和室(2,200円)	56,099人 (2019年度)	718,601

②多機能型の複合施設

1	なかのZERO(もみじ山文化センター)	中野区	東京都	首長	指定管理/ JN指定管理者共同事業者((株)JTBCコミュニケーションデザインほか)	2006	9時～22時	2・6・11月第4月、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、学習相談、情報提供、生涯学習情報サイト	大・小ホール(27,100～630,600円)、美術ギャラリー(3,300～5,400円) 学習室(1,400～3,300円)	1,139,249人 (2018年度)	334,632
2	武蔵野プレイス	武蔵野市	東京都	教委	指定管理/ (公財)武蔵野生涯学習振興事業団	2011(開館と同時)	9時30分～22時	水曜日(祝日の場合翌日)年末年始	(図書館機能) (市民活動支援機能) (生涯学習支援機能) 講座実施、学習スペース提供、施設貸出、情報交換、地域映像アーカイブ(青少年活動支援機能)	大会議室(23,800円)、会議室A～E(2,800～9,000円)、ギャラリー(6,300円)、スタジオ(4,000～7,000円:大人半日) ※市外割り増し、青少年割引有。	195万人 (2016年度)	147,643
3	三鷹市生涯学習センター	三鷹市	東京都	首長	指定管理/ (公財)三鷹市スポーツと文化財団	2017(複合施設開設と同時)	9～22時	第4日曜日年末年始	講座実施、生涯学習相談 生涯学習人材バンク「まちの先生」、「学習サークル情報」の提供、夏休み自主学習スペース開放、個人学習スペース開放、施設貸出	学習室1～7(3,600～8,800円) 創作室1・2(8,000円) 料理実習室(10,000円) 和室(5,200円) ホール(26,800円) ※市外割り増し有。	74,612人 (2018年度)	190,126
4	大和市文化創造拠点シリウス	大和市	神奈川県	首長	指定管理/ やまとみらい((株)図書流通センター、(株)小学館集英社プロダクションほか4社)	2016(開設と同時)	9時～21時30分	年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、人材バンク、出前講座、団体・サークル支援、学校開放	講習室(7,500円) 会議室(4,800～9,600円) 調理実習室(9,600円) スタジオ(1,800～9,000円)	3,053,751人(シリウス全体。生涯学習センターは562,239人。2017年度)	239,744

③一部の機能に特化した形態

1	生涯学習情報コーナー	調布市	東京都	首長教委	事業委託(サイト運営・更新)/ NPO調布市地域情報化コンソーシアム	2007	9時～21時30分	第4月とその翌日、年末年始	学習情報、施設情報、団体・サークル情報、学習相談、交流の場の提供	フリースペースのみ	不明	237,815
2	横浜市社会教育コーナー	横浜市	神奈川県	教委	指定管理/ NPO法人横浜市民アクト	2006	9時～21時(日祝は17時)	第1月、年末年始	施設貸出、場の提供、情報提供、学習相談 地域展開、コーディネーター	アートルーム(4,800円) 研修室(3,000～3,600円)	44,285人 (2019年度)	3,758,462

番号	生 セ 数	会 館 数	公 民 館 数	そ の 他 数	関 連 施 設 計	備考	事例としての特徴	HPに掲載されている施設のコンセプトなど(掲載がない場合は設置条例にある設置目的)
13	1	0	0	0	1	1館でビルの5～7階。①情報収集・提供、②講座・講演会の実施、③企画及び総合調整、④学習相談、⑤施設貸出を行うとしており、業務内容は町田と酷似している。出前講座を実施しており、36講座と充実している。	市内に1館、ビルの区分所有、事業内容など現在の町田市と似通った点が多い。教育委員会の直営というところも同一。	市民の生涯各時期における学習活動および文化活動の振興と市民生活の充実を図るために開設
14	1	0	0	0	1	1館で指定管理。市民大学などの講座を実施。事務局で社会教育活動主催者損害賠償保険を運用。	市民団体向け損害賠償保険制度を扱っている点は珍しい。	ホール、学習室、創作室、料理室などを備えた生涯学習施設で、各種サークルや市民活動団体の活動に最適。
15	1	0	0	0	1	1館で直営。寄席、映画会、展覧会などホールを活用した文化事業も主催している。	生涯学習センターに市民ホールが複合した事業展開。やや文化より。	文化・芸術及びコミュニティの振興のために、子どもから高齢者まで多くの人が集まり、生涯を通して「学び・楽しむ・交流する」賑わいの場を目指す。
16	0	0	0	19	19	教委＝教育文化会館(本館1、分館2)、市民館9、川崎生涯学習プラザ 首長＝区役所生涯学習支援課(アリーナ)	川崎市は教委で生涯学習を所管しているが、宮前区役所が独自に設置した生涯学習施設。小規模館ながら図書館機能を有し、年間10万人の来館がある。指定管理者のアクティオ(株)は、町田市における指定管理受託実績あり(ひなた村)。	地域における市民の主体的な学習活動の支援を行うことにより、生涯学習の振興を図り、個性豊かで活力に満ちた地域社会づくりに寄与するための施設。
17	2	0	32	0	34	公民館32、総合学習センター、津久井生涯学習センター	近隣市の事業委託事例。市民大学事業をさがまコンソに委託(大学公開講座を市営で行うイメージ)。総合学習センター内に生涯学習センターと教育センターの2組織が存在し、学社連携を重視した事業展開が目立つ。教育センターでは教職員向け研修を実施。津久井は旧4町にある分館で自然特化。他に公民館32館があり、分散している。	生涯学習社会の実現を図るため、市民の生涯学習活動を支援すると共に、学校教育及び社会教育の向上に必要な調査、研究及び研修を総合的に行う施設。

②多機能型の複合施設

1	0	0	0	3	3	その他施設＝なかのZERO、なかの芸能小劇場、野方区民ホール	生涯学習と文化芸術の複合施設。ホールやギャラリー、学習室の他、図書館、プラネタリウム、公園などからなる。なかのZERO、なかの芸能小劇場、野方区民ホールを一括して同一の管理者が受託。学習相談として「生涯学習活動・支援コーナー」を設置しているほか、生涯学習情報サイト「中野まなVIVAネット」を運営。	生涯学習・文化芸術活動の拠点となる施設。
2	0	1	0	1	2	市民会館、その他の施設＝武蔵野プレイス	「習いたい人と教えたい人が出会う場と機会(プレイス)を提供というコンセプト」で、図書館、市民活動支援、生涯学習支援、青少年活動支援の4機能を持つ複合施設。「地域の教育機関、企業、施設と連携した柔軟な生涯学習事業」「にぎやかな図書館(そこそこの専門性、即時性、娯楽性)」「目的別利用から状況的利用へ」「青少年向け緩いルール」といったユニークなコンセプトが目立つ。	複数の機能を積極的に融合させ、図書や活動を通して、人とひとが出会い、それぞれが持っている情報を共有・交換しながら、知的な創造や交流を生み出し、地域社会の活性化を深められるような活動支援型の公共施設をめざす。
3	1	0	0	2	3	その他施設＝多世代交流センター(児童館＋社会教育会館)2館	財団による指定管理の事例として紹介。市民との協働重視で、市民大学、人材バンク、学習相談、個人学習スペース開放などを実施。	さまざまなライフステージにおける生涯学習の機会と場を提供する「生涯学習の拠点」。「市民との協働」という方向性を大切にしながら、さらに多世代に渡る市民のより主体的で多様な生涯学習ニーズに応じた学習活動を支援できるよう、多彩な生涯学習プログラムを提供する。
4	1	0	0	4	5	他に学習センター4館(旧公民館)	近隣市の直近の事例。図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、こども広場の複合施設。図書館が中心で、生涯学習センター単館としては参考にしない。6階フロア年間62講座と運営規模は町田を下回りながら、町田の3.5倍の利用者数がある。	「心に響く・心が躍る・心をつなぐ」子どもから大人まで多くの方に、芸術文化や生涯学習の素晴らしさ、新しい知識・人々との心弾む出会いを届け、心に一体感を生み出す場として誕生。

③一部の機能に特化した形態

1	1	0	3	0	4	首長＝生涯学習情報コーナー(文化会館づくり11階) 教委＝公民館3館	情報収集・提供と学習相談に特化した施設。別に教委で公民館3館を運営しており、公民館で講座事業や施設貸出を行っている。参考としては限定的だが、センター機能の公民館が担わない部分に特化した事例。	サークル・人材・施設等の生涯学習情報を一元的に管理し、市民の皆さんが市内のサークルなどの活動情報を簡単に検索できるサイト。
2	0	0	0	19	19	UR団地の1階部分。トレーニング室、スポーツ広場を併設している。別に区毎に市民活動・生涯学習支援センター(18館)がある。	学習室4室、体育室2室の小規模施設。生涯学習活動の場として設置。場の提供、学習情報の提供、相談を業務としているが、NPOが自主事業として、各種講座を実施している。100万都市には小さいが、区毎に18の市民活動・生涯学習支援センターを設置しコーディネーターを配置している。生涯学習のポータルサイト「はまなび」を公式HP内で運用。	市民の生涯学習活動や研修活動、ボランティア活動などの場として、また生涯学習に関わる情報提供や交流の場。

No.1

町田市(人口429,935人)

施設名	町田市生涯学習センター	設置目的	
利用者数	7278件／68,144人(2020年度)	市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援し、もって町田市における豊かな生涯学習社会の実現に資する。	
運営形態(導入年)	直営		
設置者(所管)	生涯学習部生涯学習センター(教)		
受託者	-		
1)事例の特徴	-		
		基本情報	
		分類	生涯学習センター
		施設規模	8階建ビルの6～8階
		開館時間	9:00～22:00
		休館日	第4月曜日
		職員数	24名
2)講座事業(白数字＝民間、黒数字＝行政)			
<p>①公民館事業・・・コンサート、時事問題、平和祈念事業、まなびテラス、講座づくり☆まちチャレなど</p> <p>②ことぶき大学・・・高齢者向け。「楽しく学んで豊かに生きる」をコンセプトに実施。</p> <p>③家庭教育支援事業・・・保護者向け講座、親子向け行事など。</p> <p>④障がい者青年学級・・・知的障がいのある方を対象に「生きる力・働く力の獲得」を目的に実施。</p> <p>⑤まちだ市民大学・・・「あなたを励まし、地域を育てる」をコンセプトとした地域課題解決講座。</p> <p>⑥センターまつり、利用者交流会・・・生涯学習センター利用者の成果発表の場</p> <p>⑦さがまちカレッジ・・・さがまちコンソーシアムによる加盟教育機関の専門性を活かした学習講座。(町田市は会場提供の形で協力)</p>			
3)施設貸出			
定員158人のホール、音楽室、視聴覚室、調理実習室、美術工芸室、学習室、和室など17施設を貸し出し。			
【主な利用料金(全日)】			
ホール(12,750円)			
視聴覚室(4,850円)			
学習室(1,600～4,850円)			
和室(2,200～3,300円)			
4)情報提供・その他特徴的な事業			
【情報提供】			
①生涯学習情報誌「生涯学習NAVI」の発行(年4回)			
②生涯学習ボランティアバンク・・・講師・指導者をサークル・団体に紹介。			
【その他事業】			
①学生活動報告会「ガクマチ」・・・高校・大学生世代の若者による地域活動の報告会。			
5)民間活力導入の評価			
-			

施設名	九段生涯学習館	設置目的
利用者数	7956件(2019年度)	区民の生涯学習の振興を図ることを目的とし、生涯学習活動を実践できる場の提供及び支援に関する事業を行う。
運営形態(導入年)	指定管理(2007～)	
設置者(所管)	地域振興部生涯学習・スポーツ課(首)	
受託者	(株)小学館・集英社プロダクション	
1)事例の特徴	基本情報	
<p>町田市の年間利用件数(7,300件)に近い利用件数で、同程度の規模の施設と考えられる。同規模施設の民間活力導入事例であるとともに、区内に生涯学習施設が2館しかないうちの中核館であり、機能集約の点からも参考となりうる。</p> <p>また、指定管理者制度を導入しながら一部事業については施設を借用し直営で実施するといった柔軟な対応が見受けられ、事業展開上も参考にすべき点がある。</p>	分類	その他施設
	施設規模	9階建ビルのB1～6階
	開館時間	9:00～21:00
	休館日	第3月曜日
	職員数	19名
2)講座事業(白数字＝民間、黒数字＝行政)	<p>①講座・講習会・・・趣味・教養・技術系。学習のきっかけづくり。仲間作り。</p> <p>②区民自主企画・運営講座・・・区民が企画し、運営。</p> <p>③家庭教育学級</p> <p>④子ども自然教室</p> <p>⑤ちよだ生涯学習カレッジ・・・地域デザインコース有。カレッジ事務局を施設内に別に設置。</p> <p>⑥生涯学習出前講座「ほりばた塾」・・・直営実施。市の各部署主催の49講座を地域展開。</p> <p>⑦日曜青年教室・・・障がいのある方向け。直営で施設で実施。</p>	
3)施設貸出	<p>定員100人のレクリエーションホール、音楽視聴覚室、多目的室、集会室、学習室、和室、陶芸用電気炉、九段ギャラリーなど18施設を貸し出し。</p> <p>【主な利用料金(全日)】 ホール(9,400円) 音楽視聴覚室(7,500円) 集会室(2,300～6,000円) 和室(4,600円)</p>	
4)情報提供・その他特徴的な事業	<p>【情報提供】</p> <p>①千代田生涯学習ガイドブックの発行(年1回)</p> <p>②人材バンク・・・講師をサークルに紹介。人材バンク活用講座(年7回)。</p> <p>【その他事業】</p> <p>①講座講習会バウチャー制度・・・区が指定する講座を受講した場合の受講料半額補助。</p>	
5)民間活力導入の評価	<p>施設利用実績については、改修工事による施設利用休止や新型コロナウイルス感染症拡大に伴うサークル活動自粛など、明確な理由による一時的な利用率の低下はやむを得ないものと思われる。ソーシャルディスタンスの確保が求められるコロナ禍においては、小規模な部屋の利用率向上は困難が想定されるが、引き続き努力されたい。</p> <p>日常的な施設の受付業務においては、「サービス向上委員会」立ち上げの結果として、自動翻訳機の設置や施設予約可能期間の前倒しなど、利用者の視点に立ったきめ細かいサービスの向上が図られていることを評価する。</p> <p>実施事業に関しては、区民の企画を指定管理者が支援して実施する講座が、新しいサークルの発足や既存サークルの新規会員加入に寄与しており、生涯学習活動支援として有効に機能している。また、施設の新規利用者増加による施設の利用率の向上も期待できる。</p> <p>昨年からフェス形式で実施している区内生涯学習交流事業「九段フェス2020」は、参加団体にも好評で今年より多くの参加が予定されていたが、残念ながら新型コロナウイルスの影響で中止となった。生涯学習団体の交流拠点としての役割を更に充実していくためにも、本事業の定着及び発展を望む。(令和元年度事業報告概要より)</p>	

施設名	ネットたまぐーセンター	設置目的
利用者数	86,304人(2016年度。市民会館最終年)	市民に文化活動及び地域交流の場を提供し、生涯にわたる学習活動を総合的に支援することにより、生活文化の向上と生涯学習の振興に寄与する
運営形態(導入年)	直営・ネーミングライツ(2019年～)	
設置者(所管)	教育委員会社会教育課	
受託者	ネットヨタ多摩(株)	
1)事例の特徴	青梅市公共施設再編計画により、既存の青梅市民会館、青梅市民センター、釜の淵市民館、永山ふれあいセンターの4施設を集約・複合化し設置された施設。2019年度の新施設オープンに合わせネーミングライツを導入し、ネットヨタ多摩株式会社と5年間の協定を締結。これに伴い「青梅市文化交流センター」から「ネットたまぐーセンター」に改称している。	
		基本情報
分類	その他施設	
施設規模	地下1階地上4階単独	
開館時間	9:00～22:00	
休館日	第3月	
職員数	8名+シルバー、警備	
2)講座事業(白数字=民間、黒数字=行政)		
市主催事業も行われているが、市民・民間の事業主体。 「青梅市における生涯学習関連事業は、教育行政だけでなく、一般行政においても活発に行われています。現在各事業の担当課で独自に企画・実施されている事業を、市民の生涯学習の推進という視点で捉え直し、情報を共有し、相互に連携・協力関係を築いていく」(第6次青梅市生涯学習推進計画より抜粋)という考え方に立脚しており、青梅市公式HPにも施設のイベント一覧は存在しない。		
3)施設貸出		
定員271人の多目的ホール、バンドルーム、文化活動室、研修室、ミーティングルーム、会議室、アートルームなど20施設を貸し出し。		
【主な利用料金(全日)】 ホール(18,000円、土日祝23,000円) バンドルーム(2,200円) ミーティングルーム・会議室(900円～3,900円)		
4)情報提供・その他特徴的な事業		
○あそびばコーディネーター・・・「みんなのあそび場」をコンセプトに施設を運営しており、4名のあそびばコーディネーターを委嘱し、事業運営を補助している。 ○生涯学習講師・指導者人材ガイド・・・人材バンク制度。青梅市シルバーマイスター(高齢者支援課)という福祉部門の人材バンク制度と連携。		
※一部事務を本庁の社会教育課が行うことで、施設スタッフ数を少なく設定している。		
5)民間活力導入の評価		
ネットヨタ多摩(株)との協定により、2019年度～2024年度の間、毎年度108万円のネーミングライツ料が青梅市に支払われることになっている。		

施設名	総合学習センター	設置目的	
利用者数	56,099人(2019年度)	生涯学習社会の実現を図るため、市民の生涯学習活動を支援するとともに、学校教育及び社会教育の向上に必要な調査、研究、研修を行う。	
運営形態(導入年)	一部事業委託(2008～)		
設置者(所管)	教育委員会生涯学習部生涯学習センター		
受託者	(公社)相模原・町田大学地域コンソーシアム		
1)事例の特徴	隣接し、協働で大学地域コンソーシアムを立ち上げている相模原市の生涯学習センター。市民大学講座を大学地域コンソーシアムに委託している。学校教育部所管の教育センターと生涯学習部所管の生涯学習センターが複合し、総合学習センターとなっており、学校教育部門との連携が目立つ。	基本情報	
		分類	生涯学習センター
		施設規模	4階建て単独
		開館時間	9:00～22:00
		休館日	第3木曜日
		職員数	22名(正規6会計年度16)
2)講座事業(白数字＝民間、黒数字＝行政)	<p>①研究機関等公開講座・・・宇宙航空研究開発機構、国民生活センター、外務省研修所など市内の研究機関との連携による講座</p> <p>②市民大学講座・・・大学地域コンソーシアムに委託し、大学の公開講座レベルの内容を市民に提供している。</p> <p>③生涯学習まちかど講座・・・行政の出前講座</p> <p>④講座事業・・・センターの自主講座。年間5講座程度。</p> <p>⑤教職員研修・市民公開講座・・・教職員研修を市民に公開。</p>		
3)施設貸出	<p>定員204人の大会議室、72人のセミナールーム、多目的室、会議室、和室など9施設を貸し出し。</p> <p>【主な利用料金(全日)】 大会議室(14,300円) セミナールーム(7,700円) 会議室・和室(2,200円)</p>		
4)情報提供・その他特徴的な事業	<p>【その他事業】 学習相談・・・生涯学習推進員による相談・支援の実施(年間280件) 相模原地域づくり大学・・・市民大学とは別に市民協働推進課が地域活動・市民活動に役立つ知識を体系的に学べる「相模原地域づくり大学」を実施しているが、こちらと同じコンソーシアムが受託している。</p>		
5)民間活力導入の評価	<p>事業委託であるため、公的な評価は出されていないが、(社)学び・まちづくり推進機構内の全国市民大学連合による第1期優良市民大学選定(2018年度)において、優良25団体の選からは漏れたものの渋谷区のシブヤ大学等と並び「調査継続団体」(選定時に注目されたが調査資料不足等により継続調査となったもの)に位置づけられている。</p>		

施設名	市民会館・公民館	設置目的	
利用者数	199,575人(2018年度)	社会教育法第20条の目的を達成するため、同法第24条の規定に基づき設置する(公民館)。	
運営形態(導入年)	指定管理(2009～ 市民会館部分のみ)		
設置者(所管)	教育委員会公民館		
受託者	(株)コンベンションリンケージ(2019～)		
1)事例の特徴	市民会館(町田市でいう市民ホール)と公民館の複合施設で、市民会館部分に指定管理者制度を導入。建物内に公民館の占有区画(音楽室、視聴覚室、調理室、美術室、児童室)が存在するが、公民館の事務所自体は別棟にある。別に事務局に生涯学習推進課があり、人材バンクや主催事業を実施。	基本情報	
		分類	公民館
		施設規模	地下1階地上3階単独
		開館時間	9:00～22:00
		休館日	月曜日
		職員数	管理8名公民館11名
2)講座事業(白数字＝民間、黒数字＝行政)	<p>①文化事業・・・コンサートのほか、ワークショップ(フラメンコ、子ども向け工作など)を実施。</p> <p>②公民館事業・・・地域館3館と併せ、年間70講座を実施。 学級・講座:幼児対象、青少年対象、女性対象、成人対象、障がい者対象、高齢者対象 行事:コンサート、公民館まつり、公民館のつどい</p>		
3)施設貸出	<p>市民会館施設として、定員1062人の大ホール、260人の小ホール、展示スペース、10人～100人の集会室8室を貸し出している。別に公民館施設として音楽室、視聴覚室、調理室、美術室、児童室があり、こちらも貸出を行っている。</p> <p>【主な利用料金(全日)】 大会議室(14,300円)、セミナールーム(7,700円)、会議室・和室(2,200円)、音楽室(5,200円)、調理室(4,600円) ※「公民館サークル」登録制度があり、特定の要件を満たした団体は利用料金が免除される。</p>		
4)情報提供・その他特徴的な事業	<p>【情報提供】 公民館資料室・・・市民会館・公民館と別棟の公民館事務所棟に資料室を設置し、社会教育・生涯学習関連資料の閲覧が可能となっている。</p> <p>【その他】 講師派遣事業・・・サークルが講師を招聘する際、謝礼を助成。 社会教育用備品の貸し出し 学習支援・相談</p>		
5)民間活力導入の評価	<p>指定管理者制度を5年任期で導入しているが、2014～2018年度と2019～2023年度で受託業者が変わっている。</p> <p>2017年度指定管理者監査では「業務内容・履行方法について概ね適正に執行されている」が①キャンセル時に理由を問わず料金を還付している点②設備管理者が施設に常駐しておらず、軽微な不具合対応が遅れがちな点③公民館区画の貸出時管理者から公民館に確認する流れとなっており、利用者を待たせる結果となっている点について指摘が入っている。別に④空調修繕において自社開発のシステムを導入し、修繕見積額の1/7で修繕できた点は評価されている。</p> <p>2020年度モニタリングでは、台風時の避難所開設・運営対応、コロナ対策が適切に行われたこと、30件の施設不具合を解消したことが評価されている。</p>		

施設名	生涯学習情報コーナー	設置目的	
利用者数	不明	絵画・音楽・スポーツなど何かを学習したい方や、新たな出会いの場をお探しの方に様々な情報を提供する。	
運営形態(導入年)	事業委託(2007～)		
設置者(所管)	生活文化スポーツ部文化生涯学習課		
受託者	NPO調布市地域情報化コンソーシアム		
1)事例の特徴 情報収集・提供と学習相談に特化した施設。別に教育委員会で公民館3館を運営しており、講座事業や施設貸出は公民館で行われている。情報提供という特定の機能だけを地域・市民からなるNPO法人と連携して実施している(施設の運営は直営、HPの運営はNPO)。		基本情報	
		分類	その他施設
		施設規模	12階建ての11階の一部
		開館時間	9:00～21:30
		休館日	第4月曜日
		職員数	2人
2)講座事業(白数字＝民間、黒数字＝行政) 市内に3館ある公民館で実施。			
3)施設貸出 市内に3館ある公民館で実施。 情報提供コーナーには8卓のテーブルがあり、テーブル単位で予約し、学習活動を行うことが可能(無料)。			
4)情報提供・その他特徴的な事業 【情報提供】 学習情報(講座・教室案内)、施設情報(利用可能公共施設情報)、団体・サークル情報(学習団体、ボランティアなど)、人材情報(講師、指導者) 【学習相談】 【サークルの交流】 会員募集、情報交換 ※これら情報を掲載したHPをNPOが作成し、運営している。			
5)民間活力導入の評価 「情報技術を活用し、市民が直面する課題や困難を解決したり、暮らしやすいコミュニティを創出すること」を目的に「地域情報化基本計画」が策定され、「市民みずからの手による」という計画の理念を実践するため、計画づくりに関わった市民によりNPO法人調布市地域情報化コンソーシアムが発足している。 生涯学習分野に限らず、地域コミュニティ、観光などでも市からホームページの運営を受託している。			

社会教育委員の提言による新しい機能

統合された既存の機能(市民大学推進係、公民館事業)

「『町田市生涯学習センター』への提言」を経て、6つの機能を担う機関として2012年に開館。

生涯学習センター

町田市

他課・他部署

①生涯学習の全体計画立案

②関係機関との総合調整

③情報収集・発信

④学習相談、人材育成

⑤施設貸出

<事業・取組>

- ・さがまちコンソーシアムに係る取組
- ・放送大学

<事業・取組>

- ・生涯学習NAVI(冊子版、電子版)
- ・Twitterによる情報発信
- ・学習相談

<事業・取組>

- ・市民大学
- ・生涯学習ボランティアバンク
- ・講座づくり★まちチャレ

<事業・取組>

- ・施設貸出

地域展開:
・学校特別教室開放

児童青少年課
町田創造プロジェクト(MSP)

企画政策課
メイドインさが

広報課
例:まちだ〇ごと大作戦

農業振興課
北部丘陵パークショップ

産業政策課
シェアリングエコノミーセミナー

高齢者福祉課
高齢者と近隣保育園児等の交流

広報課
公式HP、広報まちだ、メール配信サービス、FM放送、広報番組まちだテレ、Twitter・Instagramによるシティプロモーション

子育て推進課
子育て情報誌「のびっこ」、子育てひろばカレンダー

子ども総務課
町田市子育てサイト、ほっとメールまちだ

健康推進課
みんなの健康ハンドブック、みんなの健康だより

3R推進課
ごみナクナーレ

農業振興課、博物館、国際版画美術館、図書館、文学館、生涯学習総務課(自由民権資料館)など
Twitterによる情報発信

いきいき総務課
介護の入門研修

図書館
〇〇養成講座

健康推進課
ゲートキーパー養成講座

消費生活センター
学習会・テスト教室

保育・幼稚課
職員スキルアップ研

男女平等センター
DV防止啓発講座、女性悩みごと相談、政性自認及び性的指向に関する相談、各種講演会

オリパラ推進課
まちだサポーターズ

高齢者福祉課
各種養成講座(介護予防サポーター、認知症サポーター、地域支え合い型ドライバーなど)

学校支援センター
学校支援ボランティア

道路管理課
アダプト・ア・ロード事業

市民協働推進課
コミュニティ助成事業

広聴課
各種相談受付(法律、交通事故、国税、不動産、登記、行政手続き、空き家など)

農業推進課
農業研修

3R推進課
3R市民リーダー養成講座

住宅課
空き家アドバイザー派遣、分譲マンション管理に関する相談会

市民協働推進課
地区協議会

3R推進課
環境出前講座

広聴課
くらしの手続き出張相談

消費生活センター
出前講座

市民生活安全
防犯講話

高齢者福祉課
家族介護者教

市民フォーラム

健康福祉会館

文化交流センター

ポプリホール

薬師池西公園

国際版画美術館

スポーツ振興課
学校スポーツ開放

大地沢青少年センター
施設貸出

文学館

市民ホール

ひなた村

自然休暇村

図書館
グループ学習

公園緑地課
公園占有申請

市民センター(市内6館)

コミュニティセンター(市内2館)

子どもセンター(市内6館)

地域展開

市民協働推進課
例:地区協議会

町田市における生涯学習の見取り図は、町田市生涯学習センターで発行している「生涯学習NAVI」に掲載した事業、情報コーナーへの配架依頼のあった事業、広報まちだ・町田市公式HPで周知を行っている事業を分類したもので、2019～2020年度の2年間で443件あったうち、代表的なものを掲載しています。

統合された既存の機能（市民大学推進係、公民館事業）

⑥ 講座・イベント事業実施

地域還元

<事業・取組>

- ・ことぶき大学 ・まなびテラス
- ・ひき町
- 障がい者
 - ・障がい者青年学級 ・うたの教室
 - ・映画上映会 ・講演会
- 家庭教育支援
 - ・家庭教育支援学級 ・子育てカフェ
 - ・各種講座(乳幼児、幼児、小学生、思春期) ・親と子のまなびのひろば
 - ・親子参加型コンサート

高齢者福祉課
介護予防講演会、老人クラブ育成事業、高齢者スポーツ普及事業、わくわく仲間づくりカレッジ、フレイルチェック会、男性料理教室

町田市障がい者就労・生活支援センター

市民生活安全課
自転車教室、高齢者安全運転教室

保険予防課
<高齢者>
骨粗しょう症予防講演会、健康・療育相談、こころの相談
<子育て>
プレママ・パパクラス、そらまめ(多胎児)の会、両親学級、虫歯予防教室、離乳食講習会、乳幼児・母性相談、母性保健相談・母乳育児相談、アレルギー教室、思春期精神保健相談

保育園
子育て広場

子育て推進課
親支援プログラム事業、マイ保育園登録

消費生活センター
子育てサポート講座

男女平等推進センター
今どき思春期のレナイイ事情、父親向け育児セミナー、女性のための就職準備セミナー、CAPプログラム

高齢者福祉課
ふれあい館事業(6館)、出張認知症カフェ、まちだ互助会クラブ、高齢者支援センター(12か所)

子ども発達支援課
地域公開講座

子ども家庭支援センター
療育支援訪問事業

地域子育て相談センターひろば・講座事業

障がい福祉課
障がい者(児)スポーツ教室・大会、障がい者の生涯学習・理解促進事業

子ども発達支援課
療育セミナー

図書館
対面朗読、点字・録音資料作成、資料宅配、お話し、まちクエ

スポーツ振興課
まちだの体力向上プロジェクト、親子体操教室

文学館
お話し会、文学館ことばあそびの会

大地沢青少年センター

児童青少年課

子ども家庭支援センター
まこちゃん教室、子育てママのしゃべり場、子どもとその家庭からの総合相談

教育センター
教育相談、くすのき教室、けやき教室、高次脳機能障害の近いと支援就学相談会、外国籍子ども向け日本語指導

市民協働推進課
子ども食育教室

障がい福祉課
地域障がい者支援センター、地域活動支援センター・まちプラ

生活支援課
地域学習支援事業

児童青少年課
子どもセンター事業、子どもクラブ事業、放課後子ども教室まちども

指導課
地域未来塾

子育て推進課
出張子育て相談

趣味・教養

<事業・取組>

- ・生涯学習センターまつり ・平和祈念事業
- ・生涯学習センター利用者交流会
- ・お悩み解決LABO ・ガクマチEXPO
- ・縄文土器野焼き体験
- ・市民大学(歴史、福祉、健康、自然・環境、法律、国際学、人間学)
- ・ことぶき大学(歴史、文学、美術、音楽、健康、教養、生きがい、くらし)
- ・各種共催事業(博物館、国際交流センター、さがまち、大学、地方史研究会)

福祉総務課
社会を明るくする運動

消費生活センター
まちだくらしフェア、マイバッグづくり講習

文化振興課
各種催し(市民ホール、ポプリホール鶴川、町田市フォトサロン)、二十祭まちだ、町田市美術展、町田市民文化祭

スポーツ振興課
スポーツ教室(総合体育館)、運動プログラム(市立室内プール)、スポーツター(三輪みどり山球場)

大地沢青少年センター
青空アトリエ、ピザ窯・燻製箱講習会

3R推進課
環境学習、さんあーる広場、使い切り料理教室、段ボールコンポスト講習会

農業推進課
収穫体験、自然体験、農業体験、苗植え体験、木こり応援隊、保水の森づくり体験、菜種油しぼり実演(ふるさと農具館)

保険総務課
健康づくり講演会、まちだ市民セミナー

環境自然・共生課
火おこしチャレンジ

選挙管理委員会
選挙出前講座

生涯学習総務課
デジタルミュージアム、文化財出張展示

3R推進課
資源とごみの出前講座

図書館
移動図書館車

男女平等推進センター
男女平等フェスティバル、みんなで守ろう災害時の命の権利、アンガーマネジメント講座

いきいき総務課
アクティブ福祉in町田、救命講習会

防災課
防災フェア、防災カフェ、自主防災講座講習会

町田市民文学館
展示・講座

町田市フォトサロン
展示・講座

観光まちづくり課
スマフォグラファー入門講座、まちだの「映える」を楽しむツアー、小野路宿里山交流館催し

公園緑地課
各種催し(業師池公園四季の杜)、自然観察会(かしの木山自然公園、忠生公園)、野鳥教室(野津田公園)、ヨガリラックス(鶴間公園)、公園情報アプリPARKFUL

健康推進課
健康づくりフェア、禁煙啓発動画

保険予防課
アンチエイジング講習会

納税課
選納税活動推進事業

市民センターまつり
コミュニティセンターまつり

オリパラ課
パブリックビューイング

市立博物館
展示・講座

オリパラ振興課
オリンピック展示

国際版画美術館
展示・講座、コンサート

自由民権資料館
展示・講座

児童青少年課
ひなた村野外講座

町田市民病院
公開講座

産業政策課
まちなかシネマ

図書館
まちクエ、講演会

生活衛生課
まちだわんにゃん講演会、犬と楽しく暮らすための基礎講座

市民協働推進課
まちカフェ

その他多数...

生涯学習センター

町田市

他課・他部署

社会教育委員の提言による新しい機能

統合された既存の機能(市民大学推進係、公民館事業)

①生涯学習の全体計画立案

②関係機関との総合調整

町田市社会福祉協議会
地域ごとの福祉ネットワークづくり、生活支援団体ネットワーク

町田市地域活動サポートオフィス
コロナを乗り越える基金クラウドファンディング

③情報収集・発信

町田市社会福祉協議会
まちだ社会福祉協議会だより

さがまちコンソーシアム
Sagamachi

町田映像クラブ

各種メディア ミニコミ誌

④学習相談、人材育成

町田市社会福祉協議会

例:福祉体験学習、ボランティアきっかけ講座、地域で困りごとを抱える人を支援する仕組み作り、ボランティア養成講座、防災ボランティア入門講座、地区別懇談会、各種相談

(株)町田新産業創造センター

例:企業に関するオンラインセミナー、企業に関する相談会、企業・創業相談会、知財無料相談会

町田市介護人材開発センター

例:町田市介護人材開発センター講座、町田市介護人材バンク女性のお仕事応援セミナー

福祉サポート町田

福祉サポートまちだ講演会、成年後見人制度講演会

町田ファミリーサポートセンター

保育サポート講習会

町田地域活動サポートオフィス

ファシリテーション基礎セミナー

町田ボランティアセンター

ボランティア養成講座

まちだ地域国際交流協会

日本語学習支援ボランティア養成講座

⑤施設貸出

町田市社会福祉協議会
地域活動の場の確保

わくわくプラザ

せりがや会館

都立学校開放

各種レンタルスペース

ポップ町田

パリオ

庁外組織・市民活動

※活動主体の分類

庁外組織

市民団体

市民大学
終了生団体★

機能毎の所見

・MSP、Oごと大作戦、メイドイン芦ヶ谷など、講座以外に連携を志向する取り組みが増えている。

・庁外では社会福祉協議会が活発にネットワーク化を推進している。

・認知度、情報量ともに広報まちだ、町田市公式HPが中心となっている。

・SNSを利用した取り組みも多くなっているが、施設単位、事業単位のものが多い。

<解決支援>

・市民協働推進課中心。課題別に所管部署による相談会が多数設けられている。

・市民大学事業は人材育成と地域支援を目的としているが、必ずしも目的達成に繋がっていない。

<人材育成・成果還元>

・それぞれの部署が必要な人材育成を自前で行っている。特に介護・福祉分野での人材育成事業が多い。

・人材を総合的に把握し、マッチングしていく部門がない。

・中心部、地域ともに十分な量があり、利用率はトータルでは40~80%程度だが、地域・時間帯によって利用が集中するケースがある。

・学校の特別教室開放事業については、利用が低迷している。

統合された既存の機能（市民大学推進係、公民館事業）

⑥ 講座・イベント事業実施

地域還元

町田市シルバー人材センター
里山ウォーキング、シルバー交流まつり、わくわくプラザ町田作品展

町田市社会福祉協議会
手話講習会、各種相談、小中学校等福祉体験学習支援、学童クラブ開放、親子で焼き芋プロジェクト、出張講演会、高齢者・障がい者のための法律相談/福祉サポート町田

(公社)東京都盲人福祉協会
点字図書館、点字・録音刊行物の配布、点字による即時情報ネットワーク

公立中学校夜間学級(都内8校)

まちだ地域国際交流協会
外国人向け日本語教室、外国人のための相談会、オンライン日本語学習

(社福)東京手をつなぐ育成会
知的障がい者青年期相談

東京都心身障害者福祉センター
相談、東京都障害者スポーツ大会

ふれあいサロン(社協)

町田市老人クラブ連合会

かよう会 ★

まちライブラリーお話会

町田市レクリエーション連盟

町田市少年少女発明クラブ

子ども応援教室まちだ

じゃお南多摩

NPO ゆどうふ

NPO EENSPOST

高校公開講座

公立中学校通信課程

せりがや冒険遊び場

東京しごとセンターシニアコーナー
シニア生涯ワーキングセミナー

さがまちコンソーシアム
子ども体験講座

高尾の森わくわくヴィレッジ

(株)町田新産業創造センター
小学生向け起業家精神養成講座、まちふれ親子教室

都立八王子盲学校
あいサポートセンター

(社)聴力障害者情報文化センター
字幕付き映像資料貸出

東京都ひきこもりサポートネット

町田ツリストギャラリー
食育ツリズム

手話ボランティア手の会

Dフレンズまちだ

町田市精神障害者さるびあ会

まちだ実験し隊

町田青空学校

鶴川つばめ塾

子育てサロン(社協)

町田日本語の会(外国人向け)

探求フリースクール・マチラボ

趣味・教養

大学公開講座

高校公開講座

町田市消防団

さがまちカレッジ

大学スポーツ教室

町田消防少年

町田警察署
防犯講習会

町田消防署
救命講習

東京消防庁災害時支援ボランティア国際交流センター

町田商工会議所
手書きPOP講座、働き方改革関連法講座、町田創業スクール

町田青年会議所

ライオンズクラブ

ロータリークラブ

ソロプチミスト

青山学院大学
チャットルーム市民セッション

町田地域活動サポートオフィス講座

大学オンライン講座

町田市介護人材開発センター
感染予防ミニ講座

町内会・自治会活動

まちライブラリー読書会

町田市ゲートボール協会
教室・大会

スターキッズ(相原)

へりぼーと(相原)

町田パリオ(まちだはまちだプロジェクト)

まちだ史考会 ★

おもちゃ病院まちだ

NPO たがやす

みどりのHATS ★

鶴三河源流ネットワークHATS同窓会 ★

成瀬三ツ又緑地の会 ★

まちだdeクリーンウォーク ★

エコネット町田 ★

町田の尾根・谷戸に親しむ会 ★

NPO たまりば救済食堂 中国を知る会 ★

アジアを考える会 ★

ゆるやか健康塾 ★

ミャンマーを知ろう会 ★

今日のインドを知る会 ★

21世紀の世界と日本を考える会 ★

まちだ雑学大学 身近な法律を学ぶサロン ★

人間科学を学ぶ会 ★

グローバル経済を学ぶ会 ★

人間関係を学ぶペンギンの会 ★

いのちと人権について考える会 ★

人間科学2009 ★

庁外組織・市民活動

機能毎の所見

- <高齢者>**
 - ・主な担い手は、高齢者福祉課、シルバー人材センター、社会福祉協議会など。地域展開も進んでおり、市民・民間の活動も活発。
- <障がい者>**
 - ・主な担い手は、障がい福祉課、社会福祉協議会。相談業務、子供対象事業が多く、成人向けの学習活動は少ない。
- <子ども、保護者・親子>**
 - ・主な担い手は子ども生活部、学校教育部、保健所など。保育園や児童館、学校など地域に施設も多く、様々な主体がそれぞれの活動目的に合う様々な事業を展開している。
 - ・市民団体も多数存在し、活発に活動している。
- <その他>**
 - ・外国人向けは国際交流協会及び市民団体中心。
 - ・ひきこもり・不登校に対する支援は官民で一定数あるが、成人の基礎学力習得の取組は少ない。

- <交流>**
 - ・所管分野・施設単位で、交流や啓発を目的としたイベントは多数実施されている。
 - ・ネットワーク自体をテーマとする取組は市民協働推進課、町田サポートオフィスが中心になっているものの数は多くない。
- <文化・芸術・歴史>**
 - ・文化施設、生涯学習施設を中心に多様なイベント・講座が展開されている。大学等教育機関の公開講座も盛んにおこなわれている。
- <福祉・健康・スポーツ>**
 - ・福祉・健康分野は、福祉部門、福祉施設、保健所等が主体。
 - ・スポーツ分野は、体育施設のほか公園等でも実施されている。
- <自然・環境>**
 - ・自然分野では、公園、青少年教育施設が主体。
 - ・環境分野では、3R推進課、保健所が主体。
 - ・自然・環境両分野とも、市民団体が活発に活動している。
- <平和・防災・国際交流>**
 - ・防災・防犯は、市・消防・警察が中心で、自治会等地域の関心も高い。国際交流は、国際交流協会及び市民団体を中心に展開されている。
 - ・平和をテーマとした取組はあまり行われていない。

2020年度実績				
分類	事業名	件数、利用者数等		
生涯学習推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 町田市生涯学習センターのホームページ 生涯学習情報誌『生涯学習NAVI 好き！学び！』 町田市生涯学習センター(町田市公式)の Twitter(ツイッター) 特別教室開放 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年3月2日から6月21日までは開放を中止し、2021年1月8日から3月31日までは夜間開放を中止しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 本町田小学校 木曽境川小学校 小山ヶ丘小学校 鶴川中学校 	アクセス数: 36,628 4回(3ヶ月毎発行) 発信数(投稿数): 151 登録数(フォロワー数): 242 延べ利用者数: 820	
	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習ボランティアバンク ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年度は1日体験出前講座は中止しました。 		延べ登録件数: 137 利用: 3	
	1日体験出前講座(中止)			
	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習連絡会「お悩み解決LABO」 			
	小計		1 1 16	
2020年度実績				
分類	事業名	件数、利用者数等		
センターまつり	<第9回生涯学習センターまつり> ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年度はインターネットで開催しました。			
	●企画・運営、出演側	企画・運営委員会 実行委員会(参加団体)	13 0 (29団体)	
	<ul style="list-style-type: none"> 展示 発表 模擬店 ワークショップ 準備・片付け等 	1	(13団体) (13団体) (0団体) (3団体) なし	
	●総アクセス数 (掲載期間: 11月1日(日)~2021年3月31日(水))		掲載期間 5か月間	アクセス数 8,210回
	<町田市生涯学習センター交流会>(中止) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年度は中止しました。			
小計		1 13 -		

2020年度実績				
分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数
市民 大学 事業	<p>●通年講座</p> <ul style="list-style-type: none"> 多摩丘陵の自然入門 驚き感動まちだの自然大発見 <p>●前期講座</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年度は中止しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> “こころ”と“からだ”の健康学 自分らしく元気に生きるために(中止) 人間科学講座 テクノロジー・いのち・人権(中止) くらしに生きる法律 これからのくらしと法律(中止) 環境講座 まちだの水とみどり入門(中止) 町田の歴史 祈りの形(中止) まちだの福祉～町田で迎える、安心した老後～(中止) まちだの芸術・文芸～まちだにゆかりの芸術・文芸に触れる(中止) <p>●前期特別講座</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止により前期講座を中止したため、特別講座を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> “こころ”と“からだ”の健康学 健康は足もとから～シューフィッターが教える失敗しない靴選びのコツ！～ 人間科学講座 老化しない脳と身体をつくる くらしに生きる法律 「生活時間アプローチ」から考える真の働き方・生き方改革～職場、家庭、地域と時間資源のあり方に関するパラダイムシフト～ 環境講座 まちだの水とみどり入門 鶴見川下流を豪雨氾濫からもったのは町田の緑 町田の歴史 市域の歴史に見る感染症との闘い～疫病克服に奮闘した人びと～ まちだの芸術・文芸 町田市ゆかりの作家たち <p>●後期講座</p> <ul style="list-style-type: none"> “こころ”と“からだ”の健康学 自分らしく元気に生きるために 人間関係学講座 —お互いを認め合い、共に生きる— まちだ市民国際学 混迷を深める世界～変革が求められる私たち～ 環境講座 まちだのまちとくらしのエコ入門 地球にやさしい「わたし」と「まちだ」を探しに 町田の歴史 祈りの形 まちだの福祉 ～町田で迎える、安心した老後～ 	20	65	1,866
	小計		20	65

2020年度実績				
分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数
公民館事業	●市民提案型事業 講座づくり☆まちチャレ <ul style="list-style-type: none"> 『発達が気になる子どもの可能性 ～からだへのアプローチが発達改善の鍵！』 『誰でも一緒に楽しめるスポーツ ～パラスポーツ& フラダンスを体験して共生社会を考えよう～』 『新型コロナにまけるな！外出を地域で支えよう』 『「自分に素直にはたらくを考えよう！」 ～子育てしながら、町田で暮らしながら、はたらく～』 『だれにでも「まなびの場」を ～自主夜間中学ってなに？～』 『身近な外国人と日本語でコミュニケーション ～「やさしい日本語」って知ってますか？』 	6	29	446
	●コンサート事業 <ul style="list-style-type: none"> 第15回まちだフレッシュコンサート(中止) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年度は中止しました。 早川純バンドネオン・ソロコンサート マリンバ&パーカッションアンサンブル 	3	2	150
	●平和祈念事業「夏の平和イベント」 <ul style="list-style-type: none"> 町田市立中央図書館PR展示 戦時資料展示&昔遊びコーナー 戦時中の体験「1枚のハガキ」の展示 「ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター」 「サダコと折り鶴ポスター」の展示 語り継ぐ広島原爆被爆体験& かわせみ座による朗読劇「折り鶴の少女」 懐かしの16mmフィルムで観る平和映画上映会 プロ棋士から学ぼう！親子将棋教室 語り継ぐ長崎原爆被爆体験& まちだ語り手の会「絵本と語り」 ドキュメンタリー映画「筑波海軍航空隊」上映会 	9	12	515

2020年度実績				
分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数
公民館事業	●連携・共催事業 <ul style="list-style-type: none"> 和光大学共催講座 「日常と非日常をつなぐ美術の楽しみ方」(中止) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年度は中止しました。 学生活動報告会「ガクマチEXPO」ミニイベント 「オンラインだけどつながりたい！を生配信！」 学生活動報告会「ガクマチEXPO」 ～つながり発見！オンライン旅に出かけよう！～ さがまちコンソーシアム協働事業 さがまちカレッジ町田市連携講座 (生涯学習センター開講講座、こども体験講座) 町田国際交流センター協力事業 「外国のダンスとお話と」 政府拉致問題対策本部・町田市福祉総務課共催事業 ドキュメンタリー映画「めぐみ」上映会 鶴川地区協議会共催事業 3水スマイルラウンジ「まなびのひろば」 	7	12	347
	●その他 <ul style="list-style-type: none"> 学習支援事業「まなびテラス」 オンライン(ステイホーム)学習(①～④) <ul style="list-style-type: none"> ●コンテンツ数 44 ●総アクセス数(全コンテンツ合計) (掲載期間:5月13日(水)～2021年3月31日(水)) 	2	34	710
			掲載期間	アクセス数
			約11 か月間	22,685回
	小計	27	89	2,168

2020年度実績						
分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数		
家庭 教育 支 援 事 業	<ul style="list-style-type: none"> 親と子のまなびのひろば 「きしゃポッポ」「パパと一緒にきしゃポッポ」 家庭教育支援学級 家庭教育支援学級「親子で楽しむクリスマス会」 19ゼミ講座企画 「深めよう親子の絆～幼児期に自然に伝える性教育・ふれあい遊び」 乳幼児の保護者向け講座 「ココロも、カラダも、はずむ子育て」 小学校低学年の保護者向け講座 「小学校からのイロイロ?!～自分と、子どもと上手に付き合う方法～」 小学校3年生から6年生の保護者のための講座 「子どものこころの発達と親のかかわり方～楽しく「親になる」ポイント～」 思春期講座 「思春期の子ども”今”と向き合う…15の私への手紙」 子育てカフェ つばめ 	9	95	877		
	小 計	9	95	877		
	2020年度実績					
	分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数	
	障 が い 者 青 年 学 級	●学級活動				
		<ul style="list-style-type: none"> 公民館学級 学級生 ボランティア担当者 ひかり学級 学級生 ボランティア担当者 土曜学級 学級生 ボランティア担当者 	1	16 8 7	614 276 248 45 179 112	
		●生涯学習センターまつり	学級生	1	0	
		※2020年度は、インターネット開催の生涯学習センターまつりに活動を動画にして参加しました。	ボランティア担当者		0	
		●担当者会議、調整会議、学級活動総括、総括委員会、ニュース作成、実践報告集編集委員会、担当者学習会			169	923
		小 計	1	201	2,397	

2020年度実績				
分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数
ことぶき大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちだ探・探ゼミナール」 あなたの好奇心を探究・探検しましょう ・「音楽コース」 なつかしい歌とともに 声を鍛えてエネルギッシュになりましょう ・「音楽(塚)コース」 ハーモニーのつどい～音楽を楽しむ～ ・「くらしコース」 くらしを豊かにする知識 ・「健康コース」 心と体！！元気ハツラツ！ みんな楽しく音楽でリフレッシュ♪ ・「教養コース」 近代日本社会の創造者 渋沢栄一 ・「歴史コース」 江戸を探検する 	7	50	1,362
	小計	7	50	1,362
その他	印刷機講習会	1	0	0

※(中止)の表記は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止となったものです。

※<参考>新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館について

2020年3月2日～6月7日:終日休館

2020年6月8日～14日:学習室3・4の利用休止、土日・祝日の休館、夜間休館(17時15分以降)

2021年1月8日～3月31日:夜間休館(17時以降)

合計	2020年度実績		
	事業数	延回数	延参加人数
	67	514	8,686

(2020年度オンライン形式事業(生涯学習センターまつり、オンライン(ステイホーム)学習インターネットアクセス実績計:30,895回)

生涯学習センター利用者アンケート結果について

(1) 対象・実施日・実施場所

	実施日	曜日	実施場所	対象	取得数
1	2020年 9月27日	日	生涯学習センター	施設貸出利用者 (団体ロッカー利用者)	87
2	9月30日～ 10月12日	水月	生涯学習センター	一般来館者 (受付前に回収箱を設置)	74
3	10月30日	金	生涯学習センター	講座受講者 (家庭教育学級)	14
4	10月9日	金	生涯学習センター	講座受講者 (市民大学歴史)	46
5	10月7日	水	文学館	生涯学習施設利用者	29
6	10月12日	月	市民フォーラム	集会施設利用者	31
7	10月13日	火	南市民センター	集会施設利用者	27
8	10月14日	水	なるせ駅前市民センター	集会施設利用者	25
9	10月15日	木	鶴川市民センター	集会施設利用者	43
10	10月16日	金	忠生市民センター	集会施設利用者	50
11	10月20日	火	堺市民センター	集会施設利用者	43
12	10月22日	木	小山市民センター	集会施設利用者	31
13	10月27日	火	中央図書館	生涯学習施設利用者	37
合計					537

(2) 実施手法

- 1 団体ロッカー抽選会場にアンケートブースを設置し、職員が来場者に呼びかけて実施。
- 2 期間中、施設6階受付前にアンケート箱を設置。
- 3・4 講座実施の際、受講者に配布し回収。
- 5～13 ①各施設に半日程度アンケートブースを設置し、職員が来場者に呼びかけて実施。
②各施設の施設貸出利用団体(20団体)に受付時にアンケートを配布し回収。

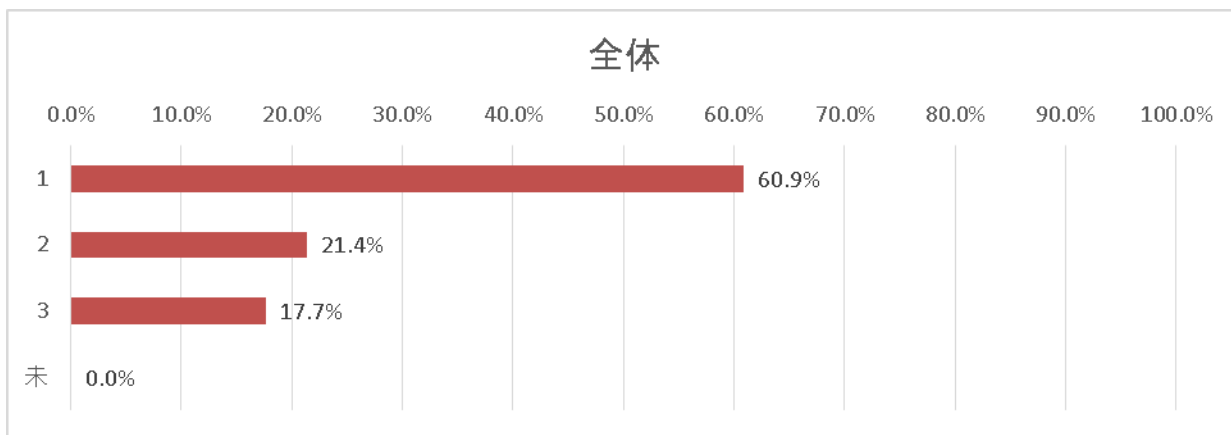
(3) 結果概要

①問1 利用経験

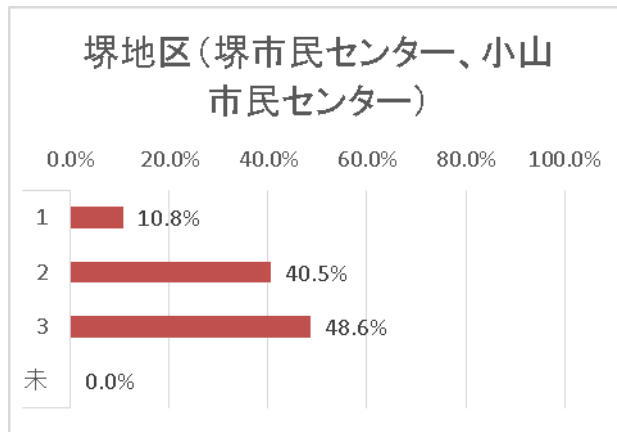
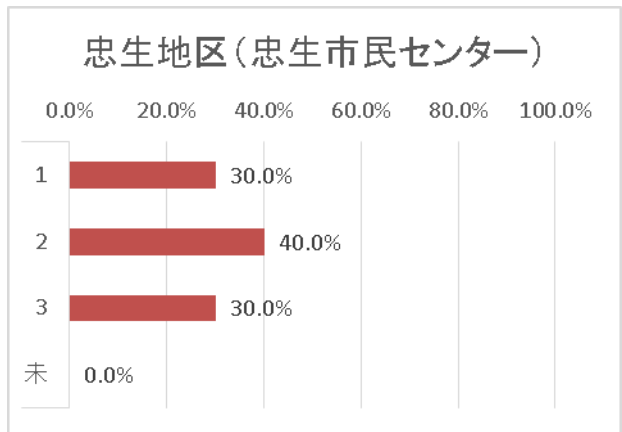
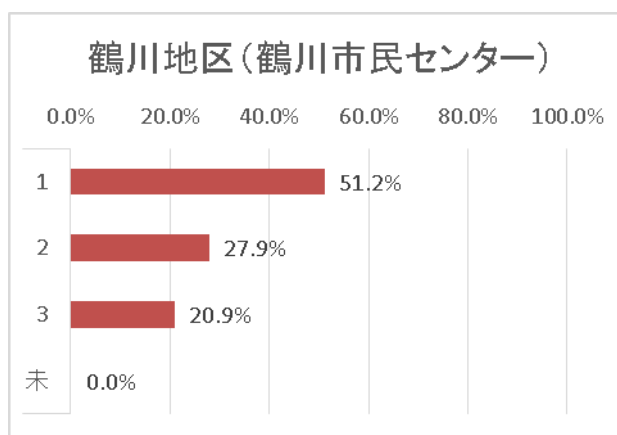
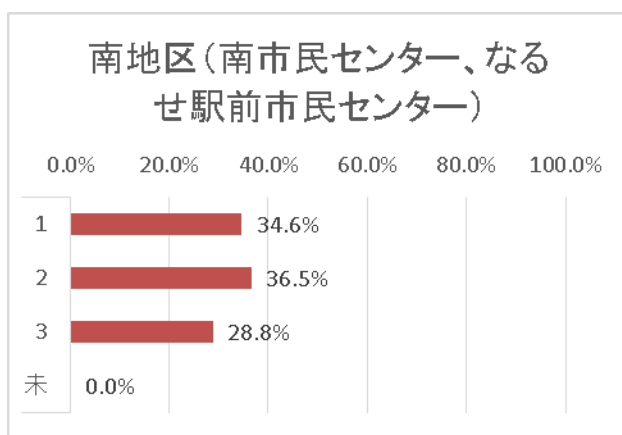
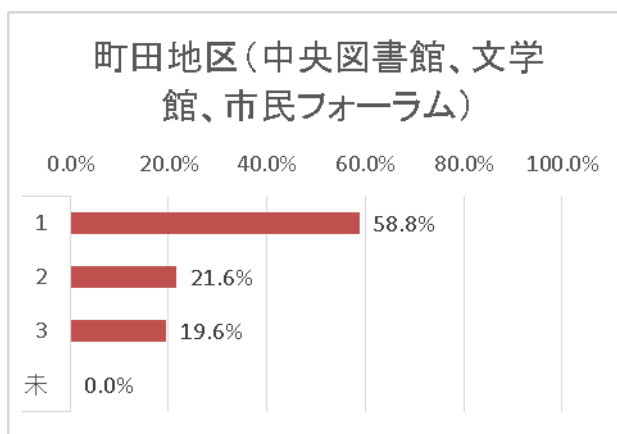
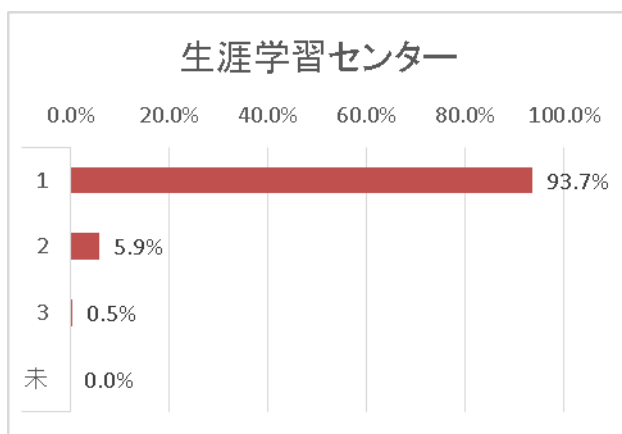
- 回答者の約60%の方が生涯学習センターの利用経験がある。
- 生涯学習センターとの距離が離れるほど利用経験者の比率は下がり、忠生・なるせ駅前・堺・小山の各市民センターでは利用経験者の比率は30%以下に下がる。比較的、地域展開の機会が多い鶴川市民センターのみ50%を超えている。
- 中心市街地の文学館、市民フォーラム利用者では85～90%が生涯学習センターを知っているが、施設貸出を実施していない中央図書館では、知っている方の割合は70%弱に下がる。

問1 生涯学習センターをご存知ですか。

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1 知っており、利用したことがある | → 1を選んだ方は問2へ |
| 2 知っているが、利用したことはない | → 2を選んだ方は問5へ |
| 3 知らない | → 3を選んだ方は問5へ |

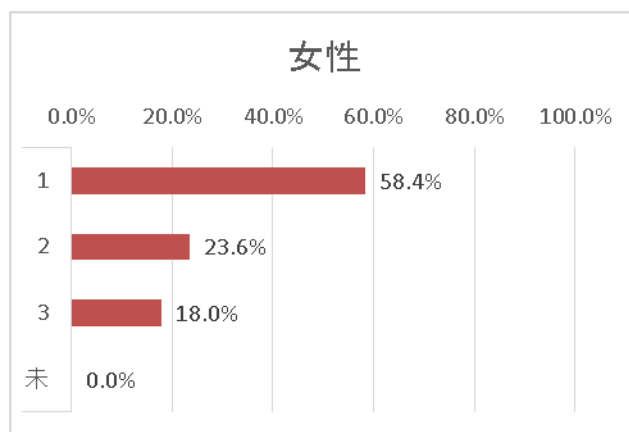
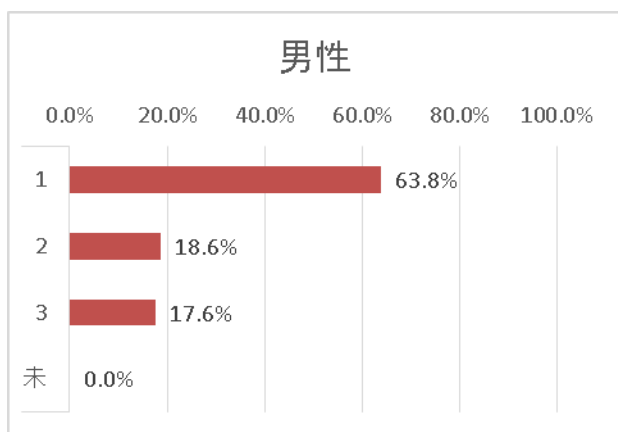


1. 施設・地域別

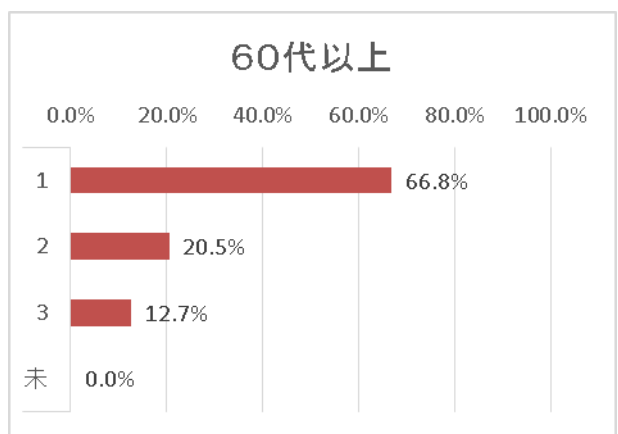
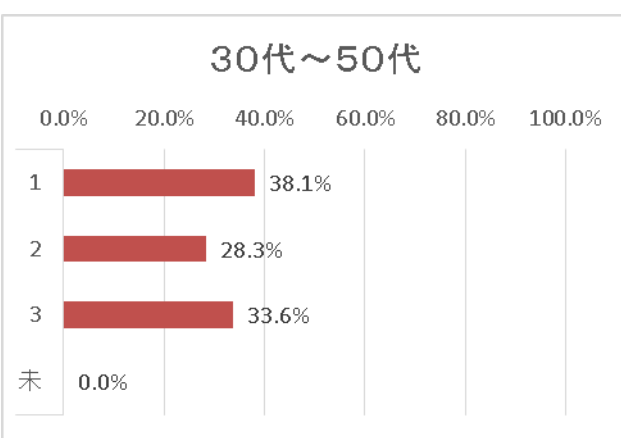
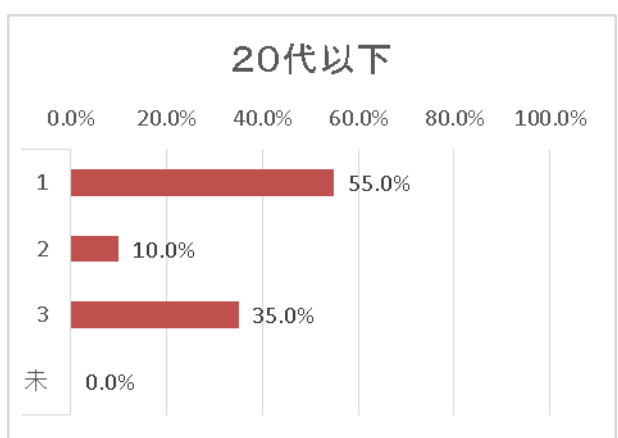


※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

2. 性別



3. 年齢別



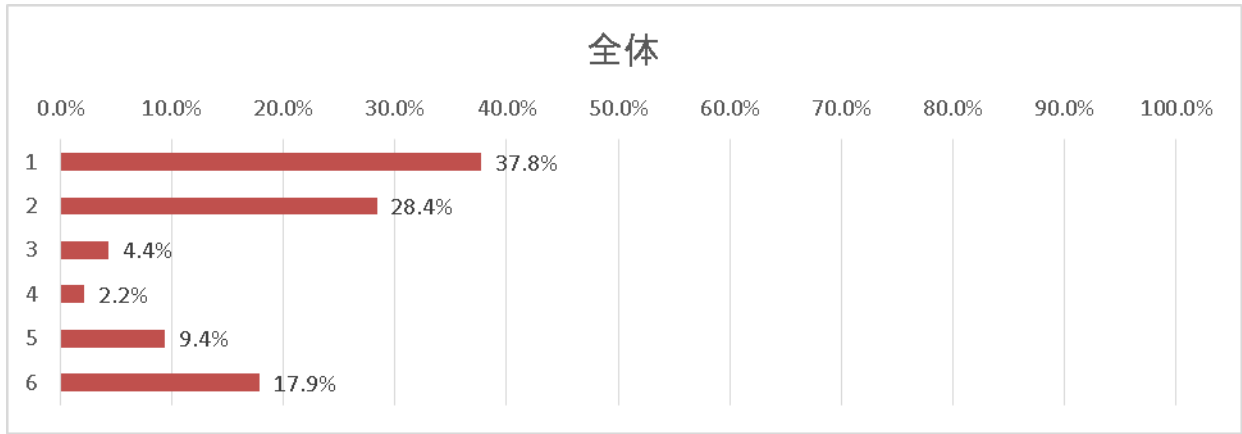
※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

②問2 利用目的

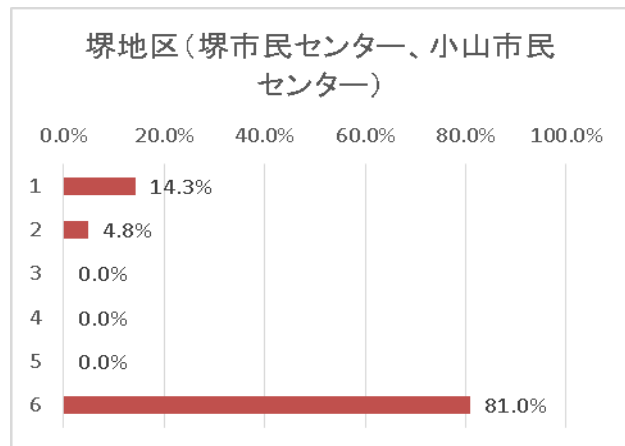
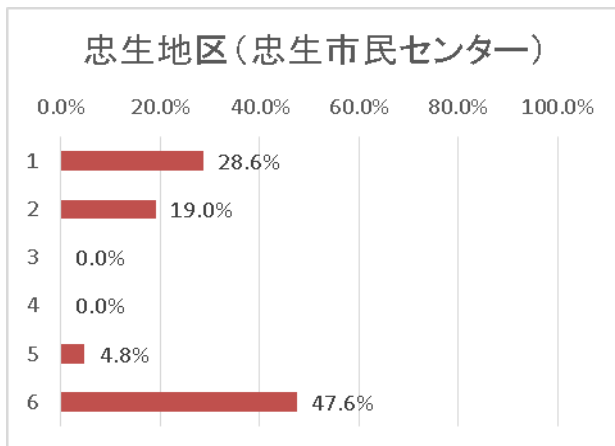
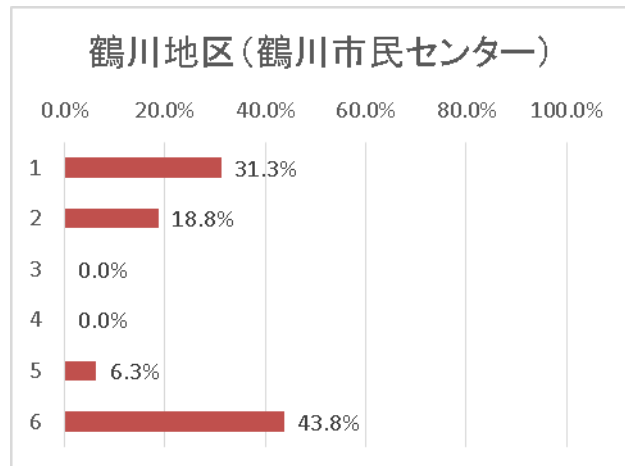
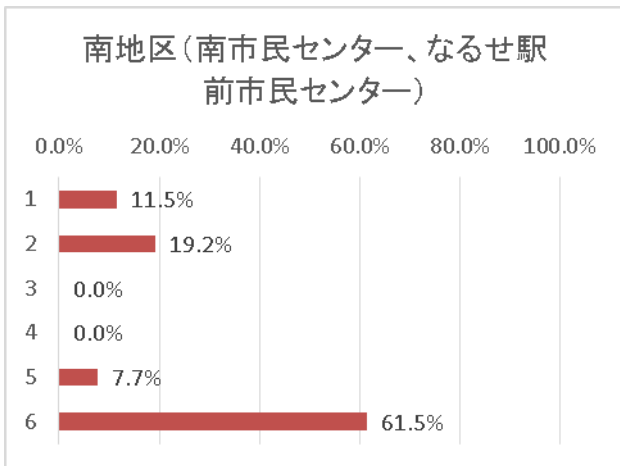
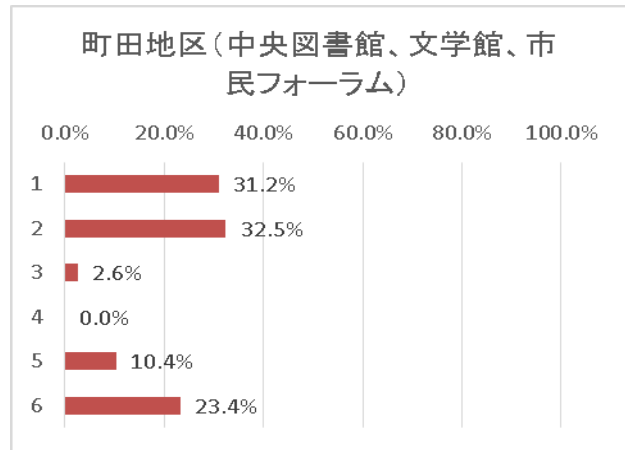
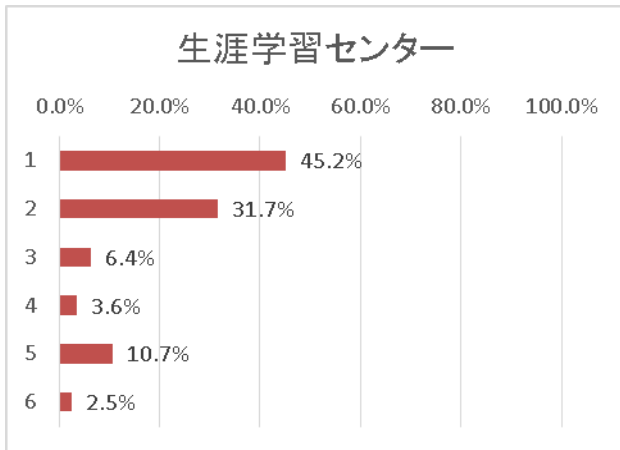
○講座・講演会事業への参加(37.8%)、施設貸出(28.4%)、自主学习(9.4%)、情報収集(4.4%)、学習相談(2.2%)の順。事業参加、場の提供(施設貸出+自主学习)がいずれも約40%で利用の中心を占めている。

問2 この1年間、生涯学習センターのサービスを利用しましたか。(○はいくつでも)

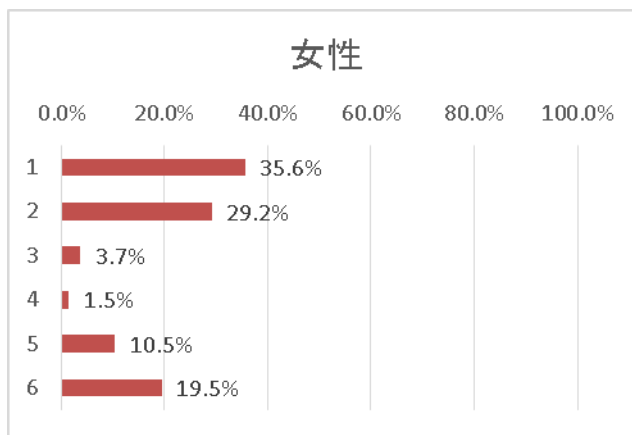
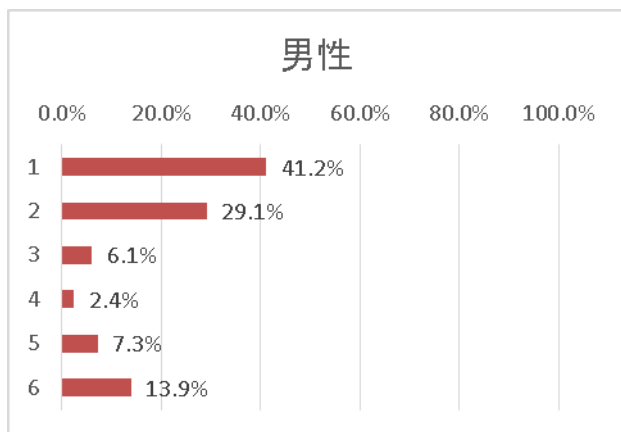
- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 講座・講演会 | 4 学習相談 |
| 2 施設貸出 | 5 フリースペースでの自主学习 |
| 3 学習情報提供 (HP・情報誌) | 6 利用していない |



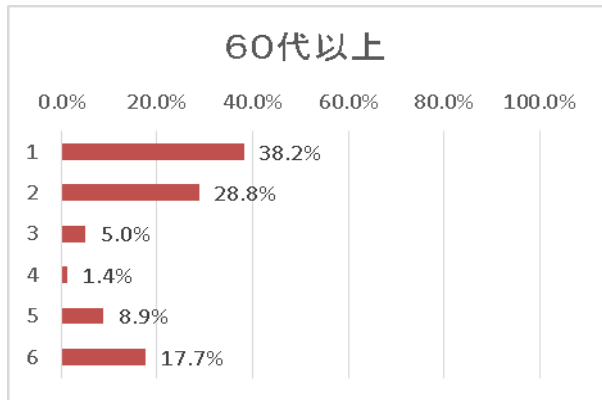
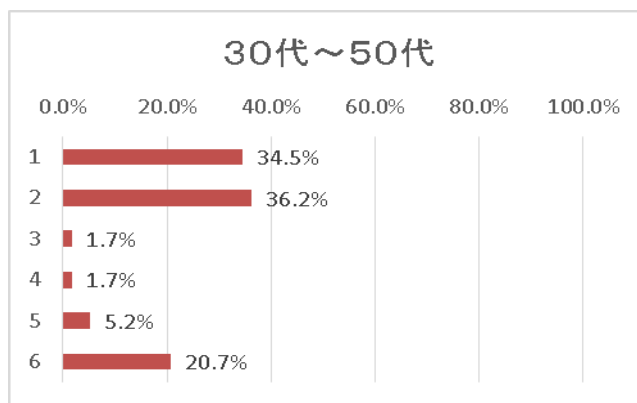
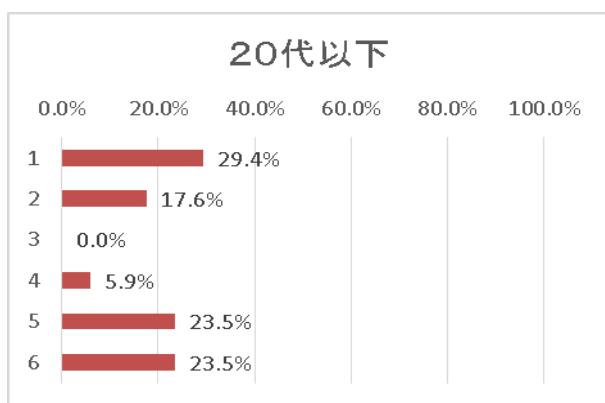
1. 施設・地域別



2. 性別



3. 年齢別

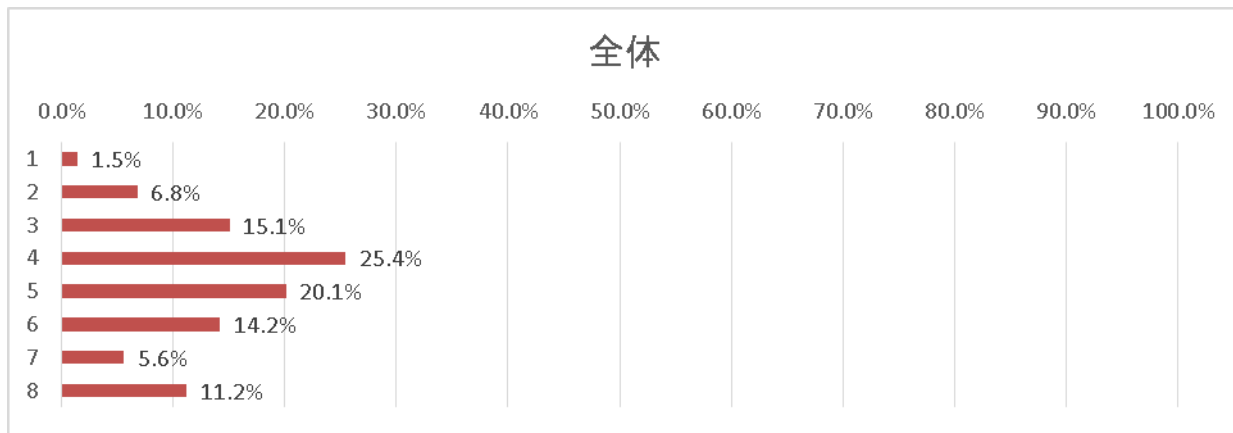


③問3 利用頻度

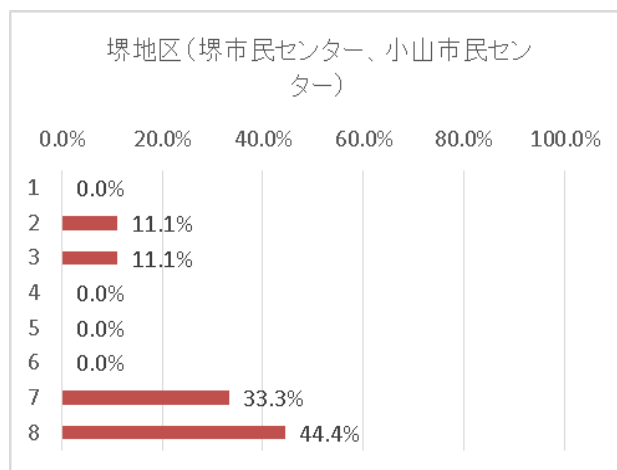
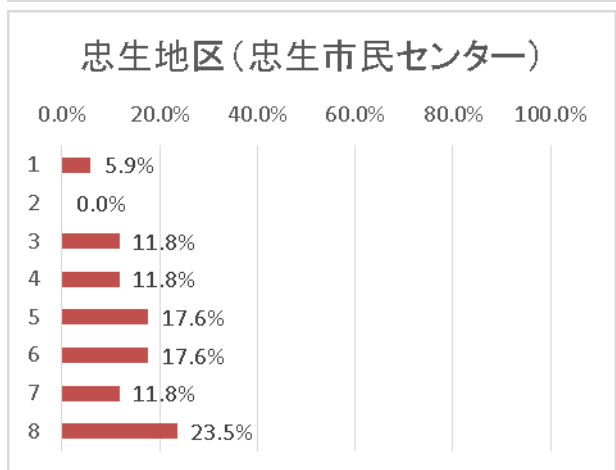
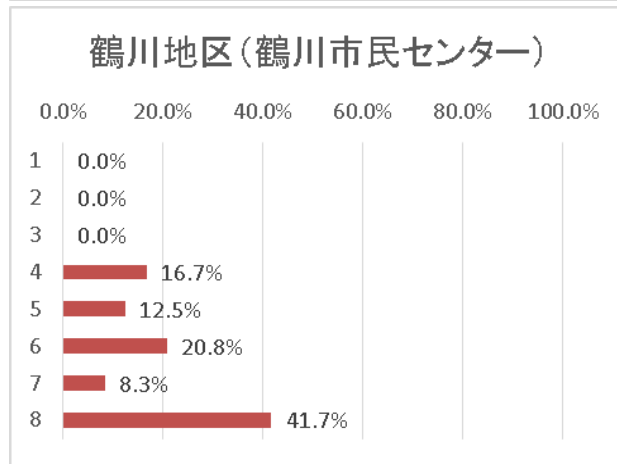
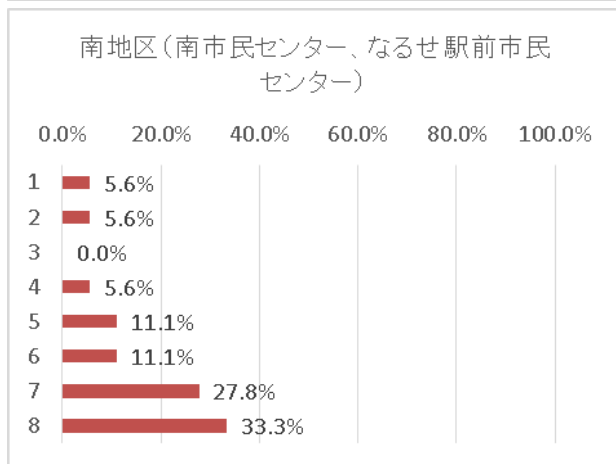
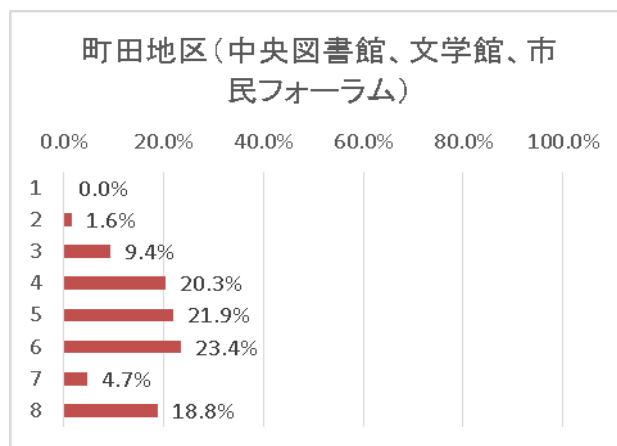
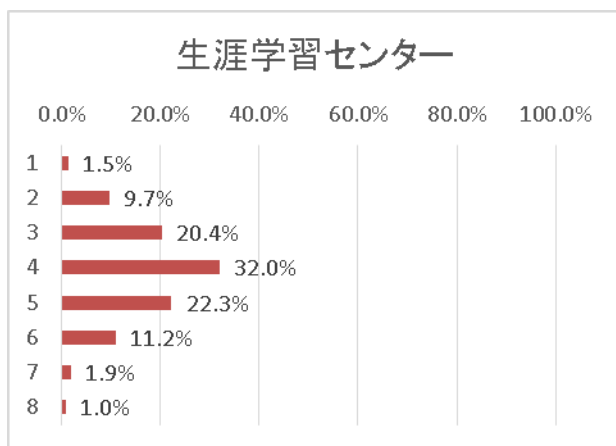
○月数回 (25.4%)、月1回 (20.1%)、週1回 (15.1%)、年数回 (14.2%) の順。月1回と月数回の利用者が全体の45%強を占めている。

問3 生涯学習センターを利用する頻度はどのくらいですか。

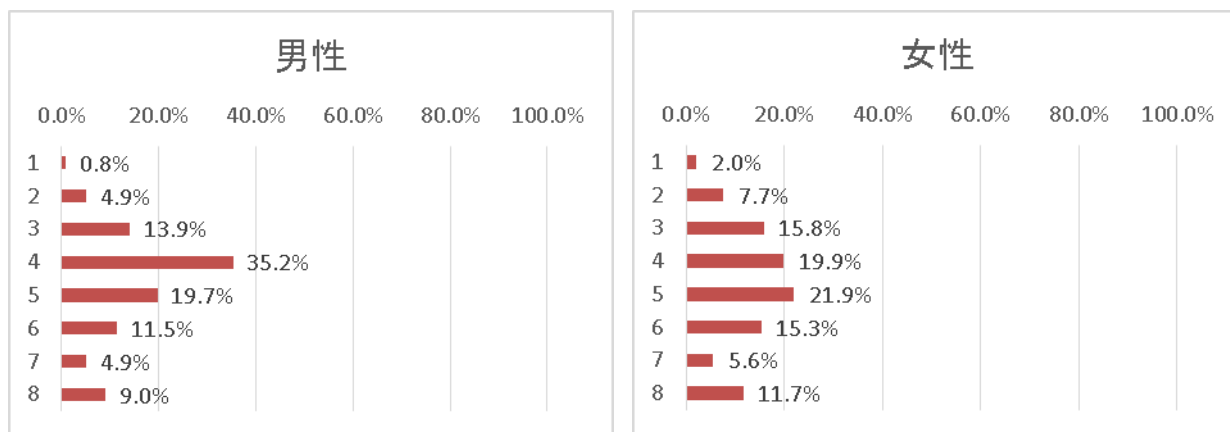
- | | |
|------------|-------------|
| 1 ほぼ毎日 | 5 月に1回程度 |
| 2 1週間に数回程度 | 6 年に数回程度 |
| 3 1週間に1回程度 | 7 年に1回程度 |
| 4 月に数回程度 | 8 数年に1回程度以下 |



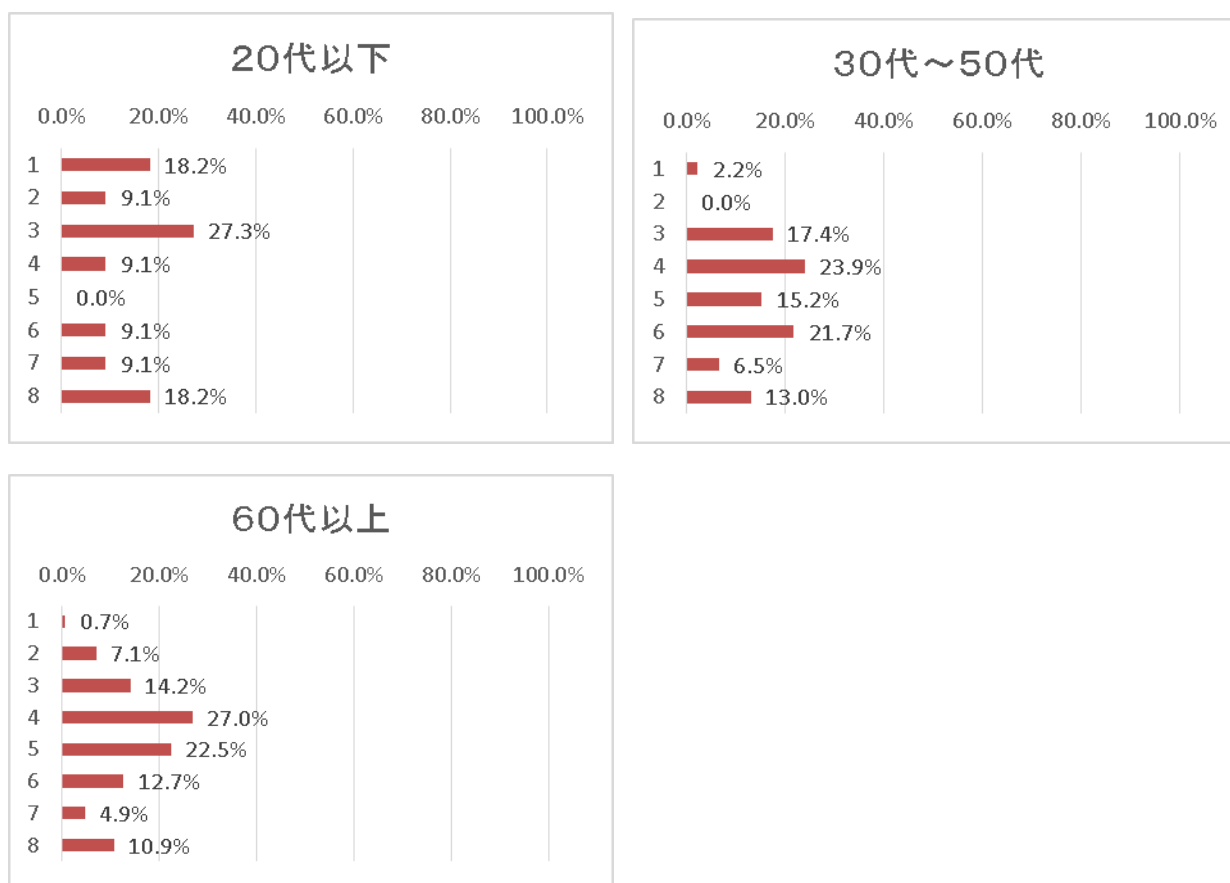
1. 施設・地域別



2. 性別



3. 年齢別

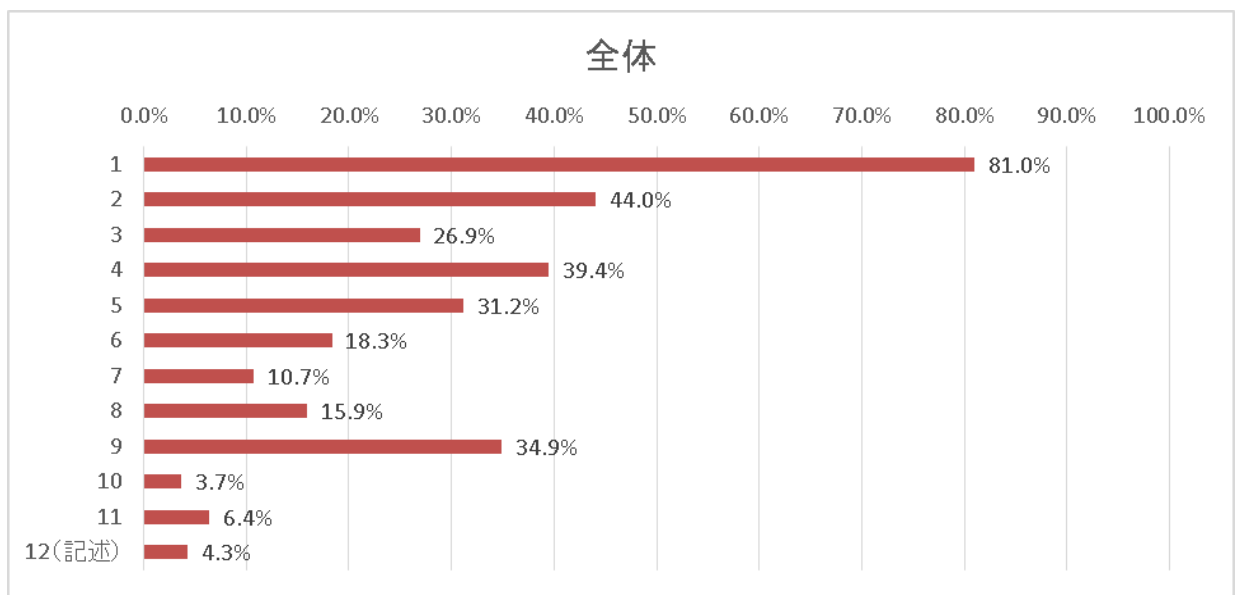


④問4 現状の評価ポイント

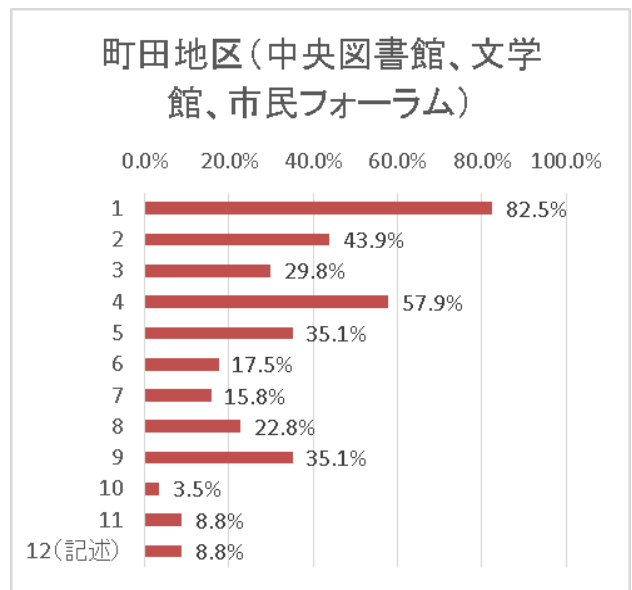
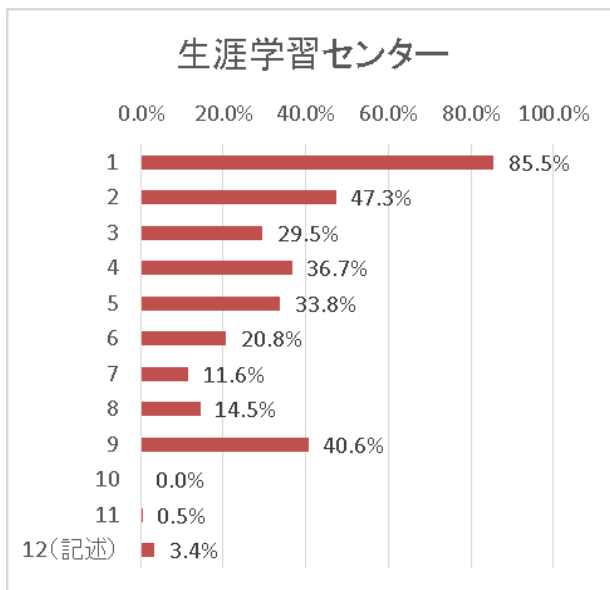
- 駅が近い (81.0%) は利用者の80%から評価されている。
- 講座・イベント内容 (44.0%)、貸出設備 (39.4%) は利用者の約40%に評価されている。
- 職員対応 (34.9%) は、受付の管理員 (シルバー人材センター) も含んでの評価となっている。
- 休館日の少なさ (18.3%)、夜間開館 (10.7%)、商業施設との複合 (15.9%) はいずれも20%以下の評価に留まっている。

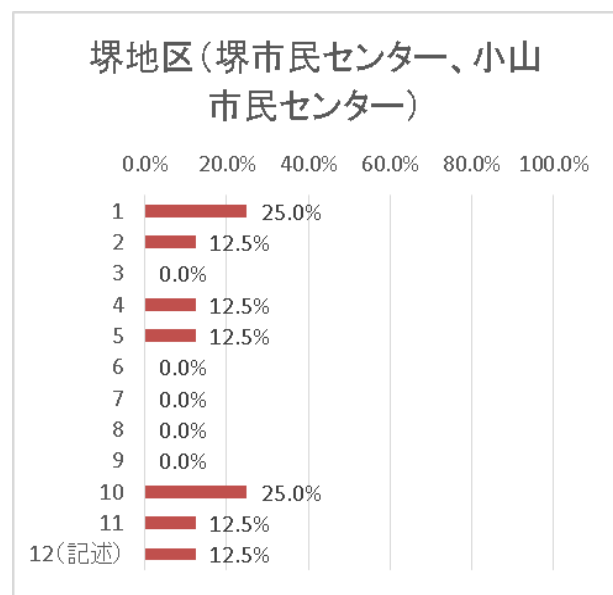
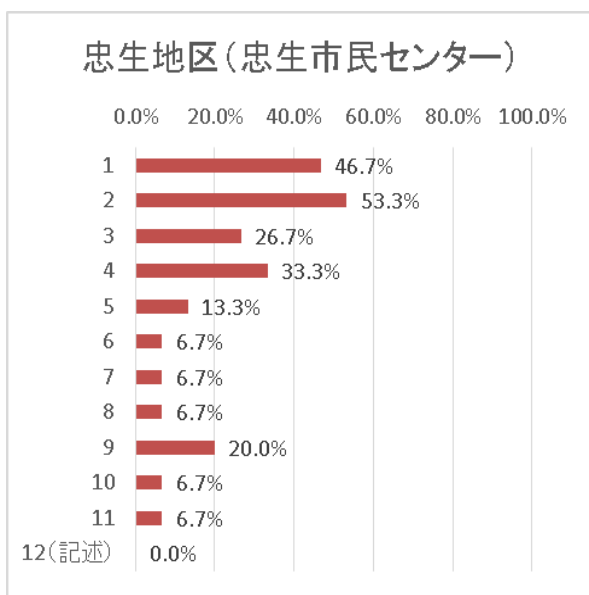
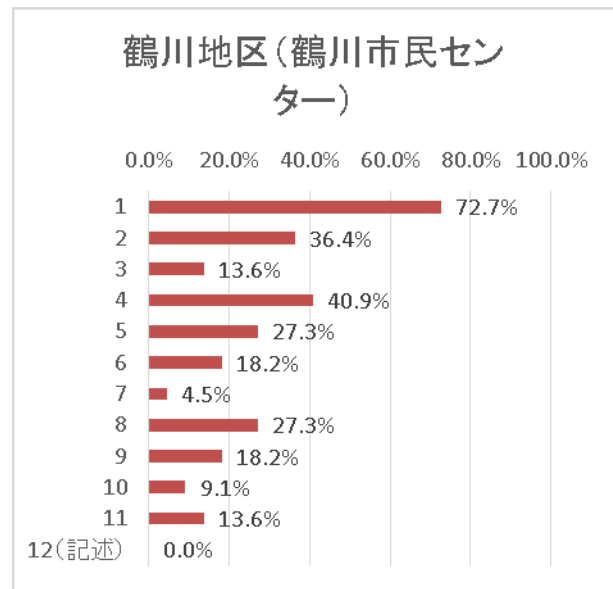
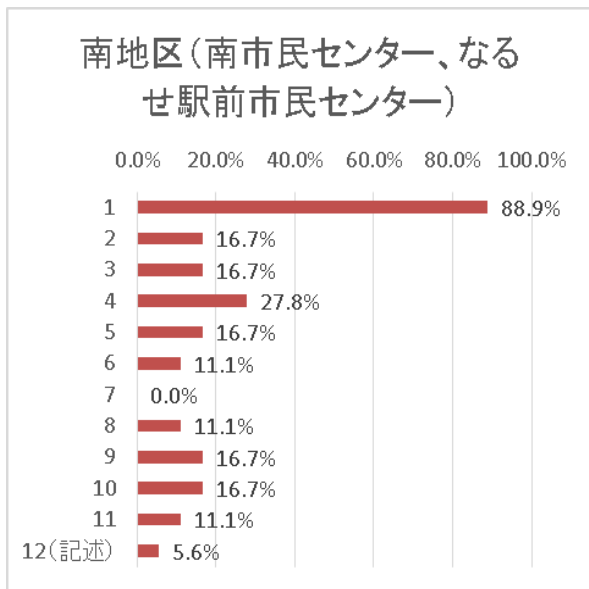
問4 生涯学習センターの良いところはどこですか（〇はいくつでも）

- 1 駅が近くて来館しやすい
- 2 興味のある講座・イベントをしている
- 3 生涯学習に関する幅広い情報が得られる
- 4 利用したい部屋や設備が貸し出されている
- 5 施設の雰囲気が良く、居心地がよい
- 6 休館日が少なく、いつでも利用しやすい
- 7 22時まで開館しているので、夜間に利用できる
- 8 商業施設と繋がっているので便利
- 9 職員の対応が良い
- 10 特になし
- 11 わからない
- 12 その他（ ）

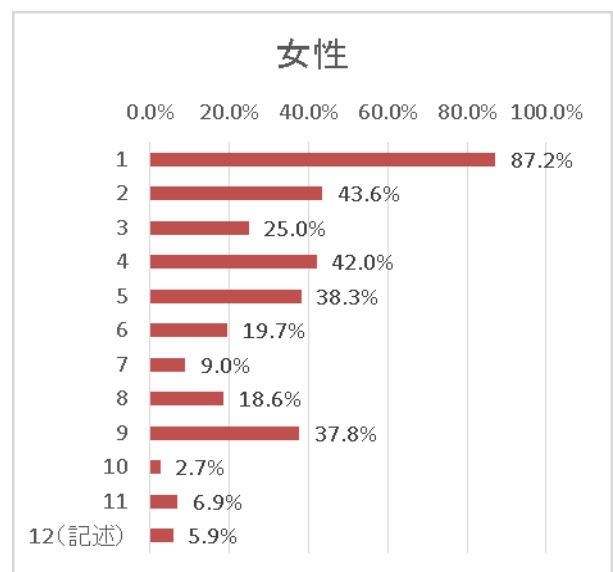
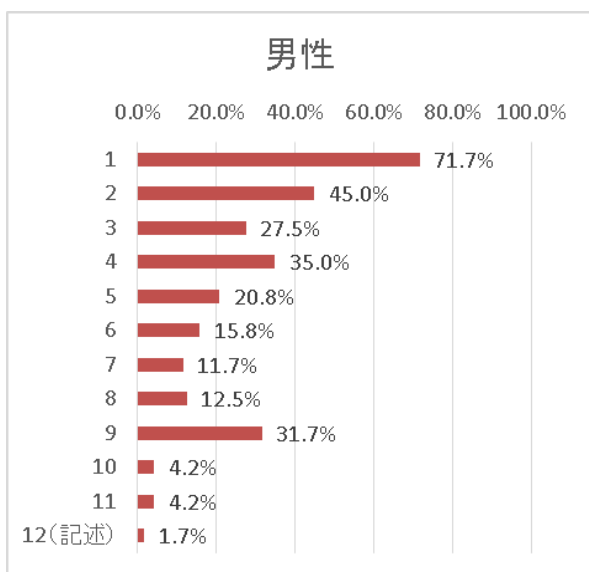


1. 施設・地域別

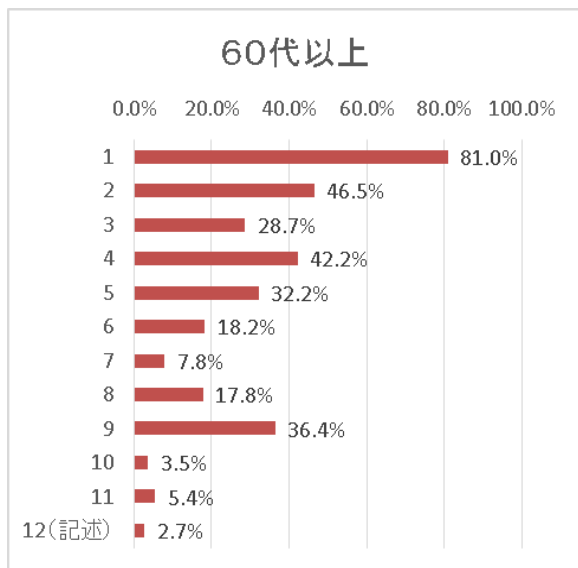
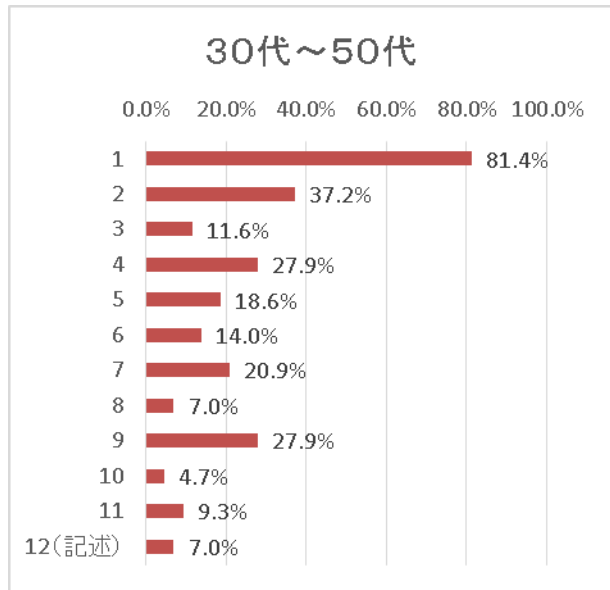
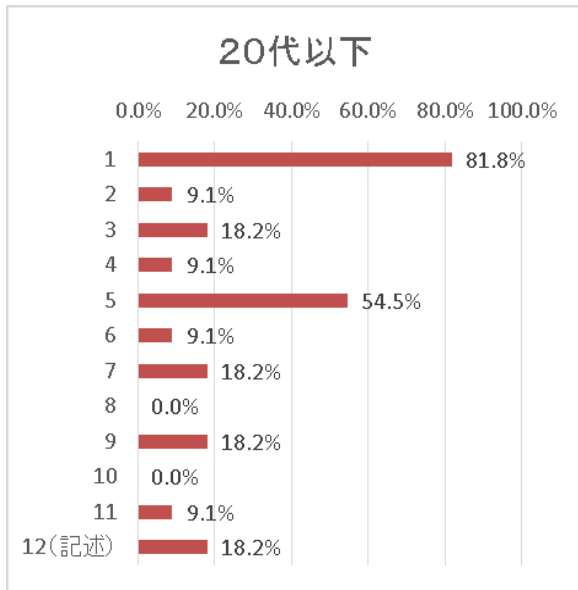




2. 性別



3. 年齢別



4. 自由記入

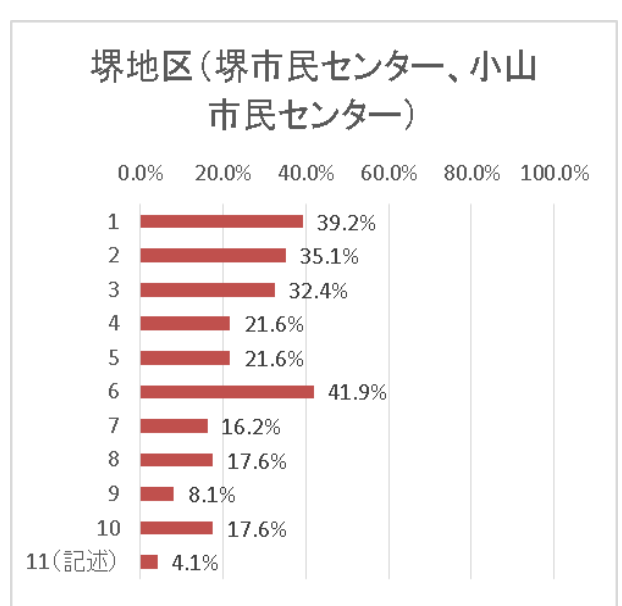
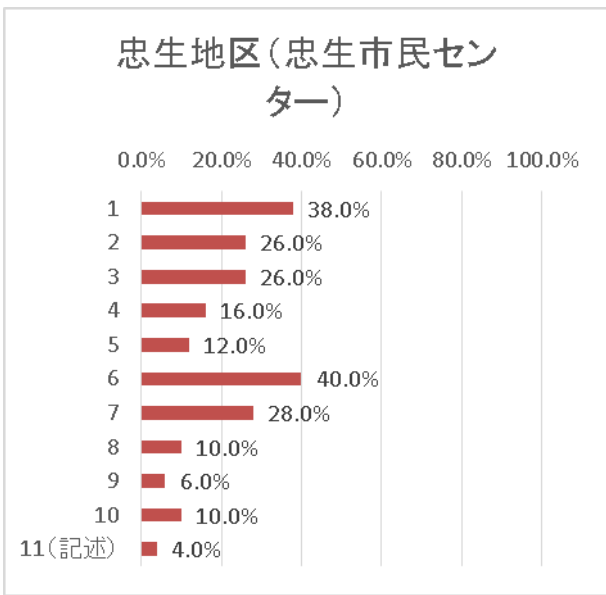
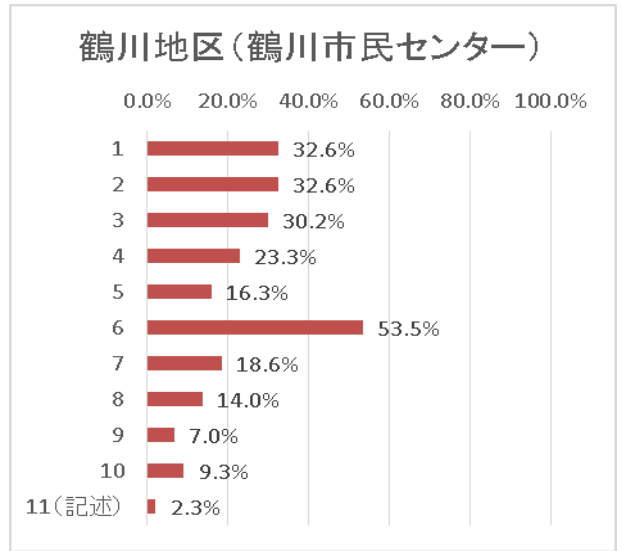
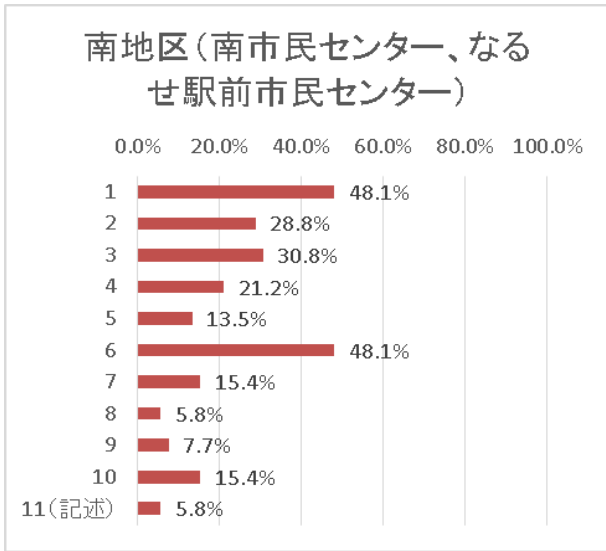
537 件の回答中、14 件に自由記入欄の記載があった。

<主な意見>

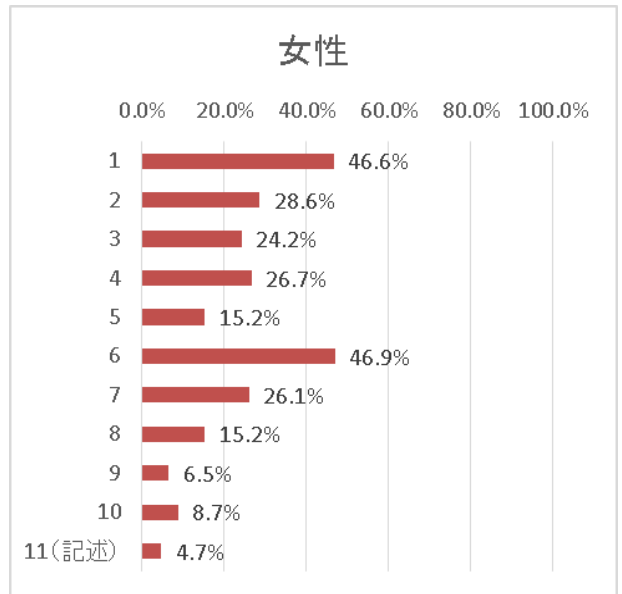
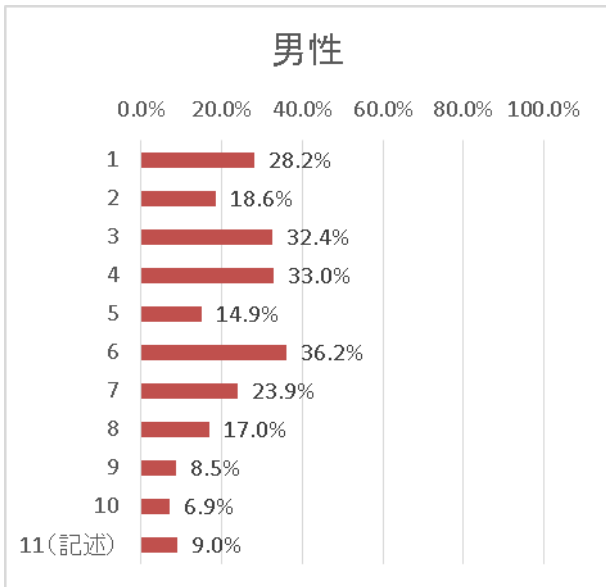
- 施設が良く管理されていて、きれいで開放的で良い。
- 市民の学習権を保障する公民館であるところ。
- 町田市の広報冊子や情報誌を一度に得られる。
- としよりも利用しやすい。

⑤問5 今後の重点

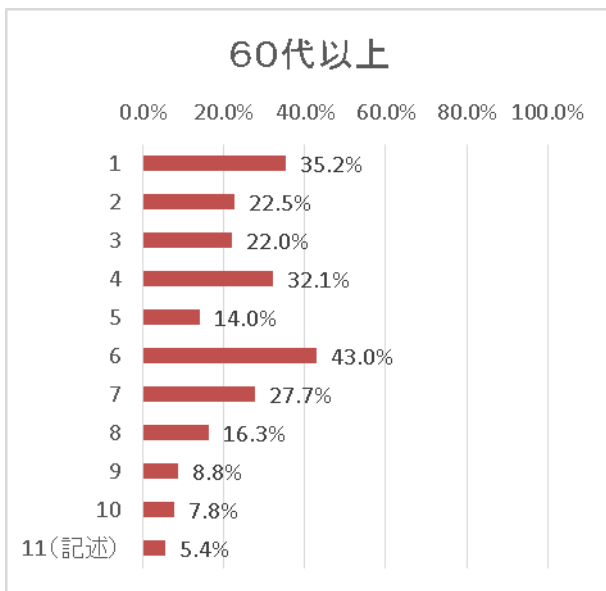
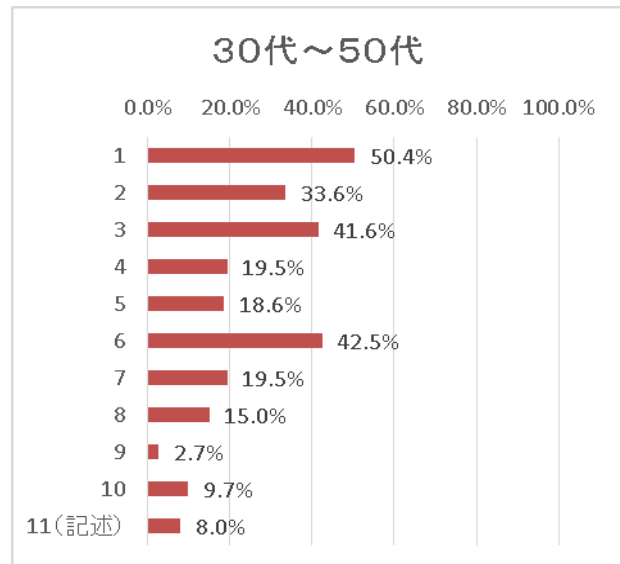
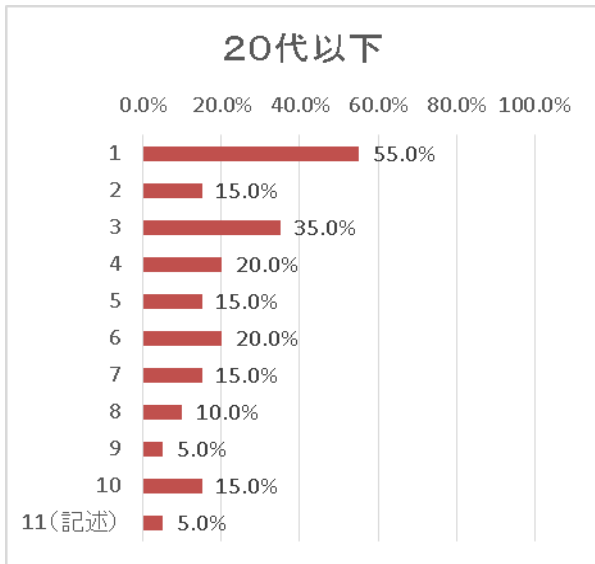
- 入門的講座 (42.8%)、学びのセーフティネット (39.9%)、地域での課題解決講座 (29.2%) の順に高い。
- オンライン学習 (27.0%)、情報提供 (25.3%)、アウトリーチ (25.0%) についても 1 / 4 が重要と考えている。
- 地域リーダーの支援 (16.2%)、学習成果の還元 (16.2%) を重要と考える方は 1 / 5 以下に留まっている。
- 堺・小山・鶴川など生涯学習センターから離れた地域では地域での講座実施を望む意見がある。



2. 性別



3. 年齢別



4. 自由記入

537 件の回答中、33 件に自由記入欄の記載があった。

<主な意見>

- 特色ある町田ならではの講座を継続する。
- 可能であれば仕事とのコネクションを作りたい。NPOなどでもいい。
- パソコン、タブレット、スマホ講習
- 地域のコミュニティセンターで出前講座をしてほしい。
- 保育付の講座の充実。というか保育してもらって色んな講座が受けられたらいいのに・・・育児と無関係の講座も受けたい。
- 利用料を安くしてください。
- 月の利用制限をなくしてほしい。

⑥問6 運営

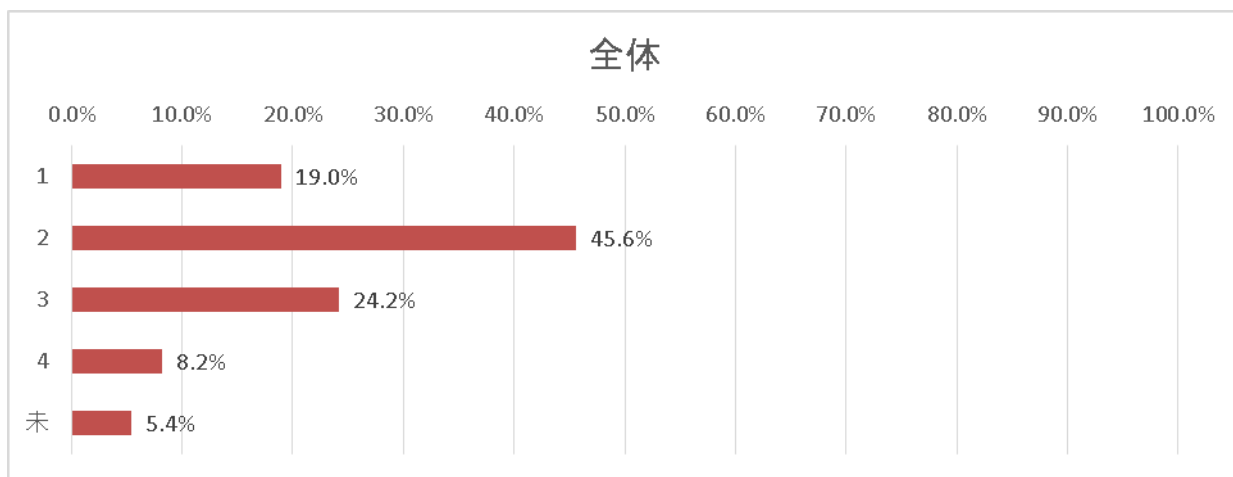
- 「サービスが低下しないなら市でも民間でもいい」が最多(45.6%)。「市が直接、管理運営した方がいい」は24.2%、「サービスの向上と運営の効率化につながるのならば、民間に任せたい方がいい」は19%。
- 生涯学習センター講座受講者・貸出施設利用者でも、「サービスが低下しないなら市でも民間でもいい」が最多となっている。

○全体のうち、生涯学習センターの一般利用（受付前設置分）のみ「市が直接、管理運営した方がよい」が最多（67.6%）となっている。

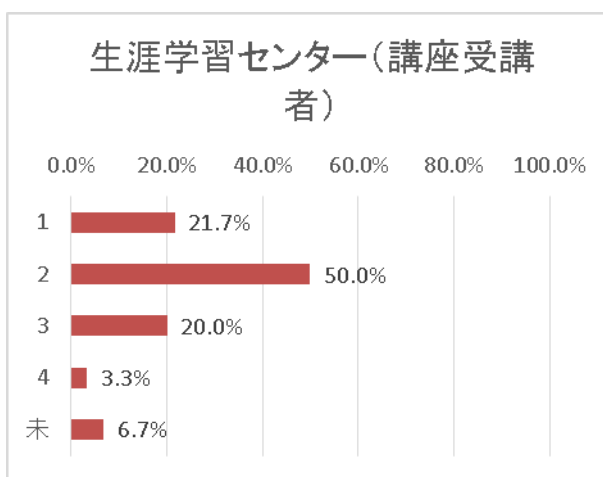
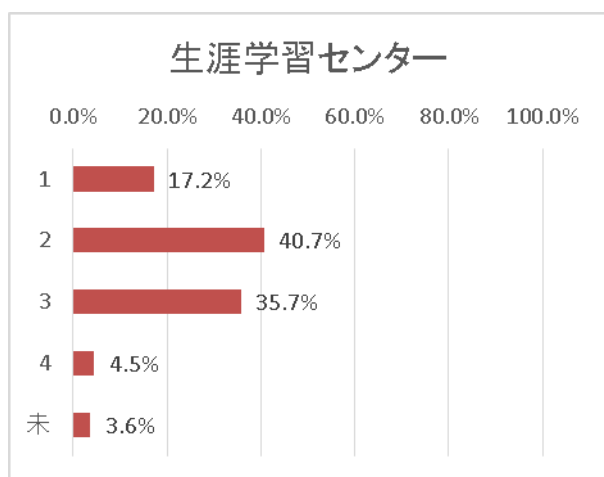
○生涯学習センター以外の施設では、全施設で「サービスが低下しないなら市でも民間でもいい」が最多となっている。「サービスの向上と運営の効率化につながるのならば、民間に任せたい方がよい」と「市が直接、管理運営した方がよい」は同水準、「サービスの向上と運営の効率化につながるのならば、民間に任せたい方がよい」が「市が直接、管理運営した方がよい」を上回っている施設が多い。

問6 他市の生涯学習センターや公民館の中には、民間事業者が事業の実施や施設の管理運営を行っている施設があります。事業や施設の運営を民間事業者が行うことを、どう思われますか？

- 1 サービスの向上と運営の効率化につながるのならば、民間に任せたい方がよい
- 2 サービスが低下しないなら市でも民間でもいい
- 3 市が直接、管理運営した方がよい
- 4 わからない

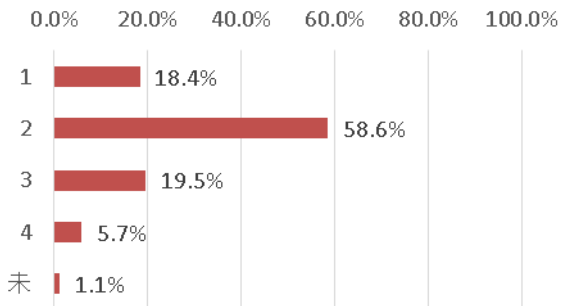


1. 施設・地域別

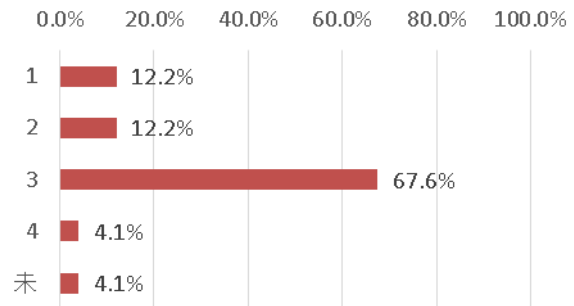


※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

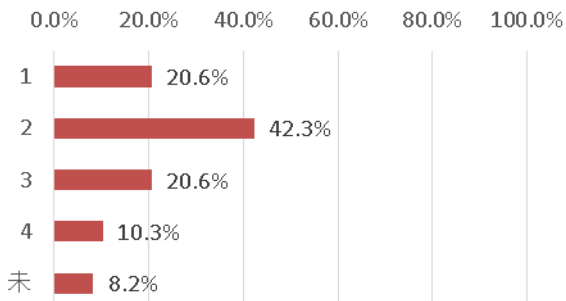
生涯学習センター(施設貸出利用者)



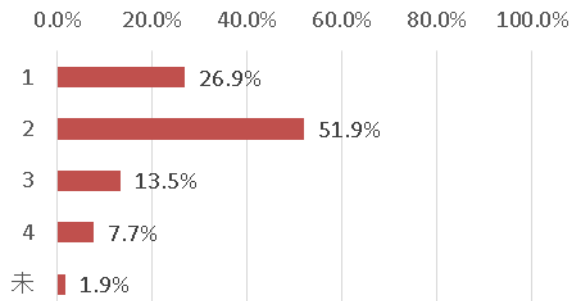
生涯学習センター(一般利用者)



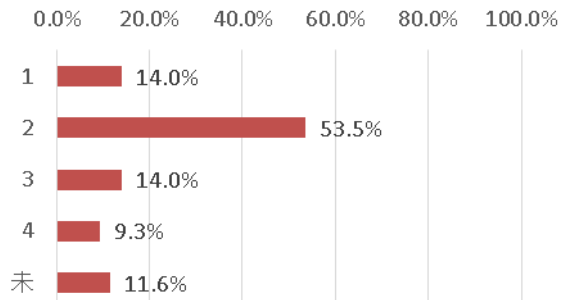
町田地区(中央図書館、文学館、市民フォーラム)



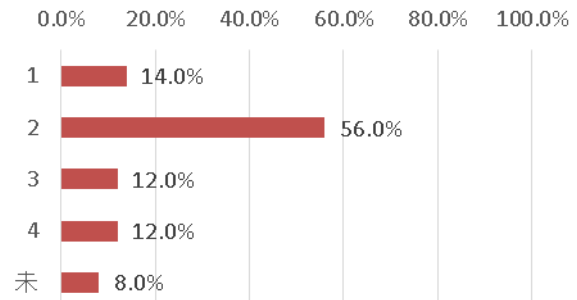
南地区(南市民センター、なるせ駅前市民センター)



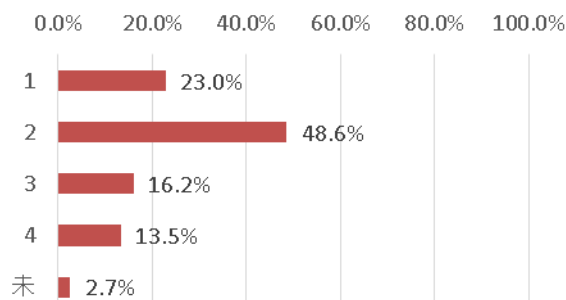
鶴川地区(鶴川市民センター)



忠生地区(忠生市民センター)

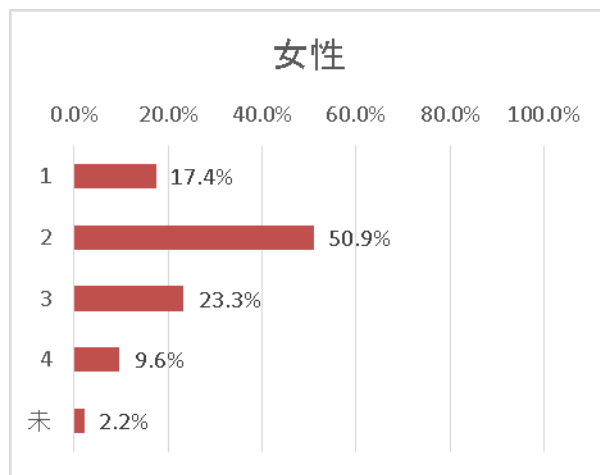
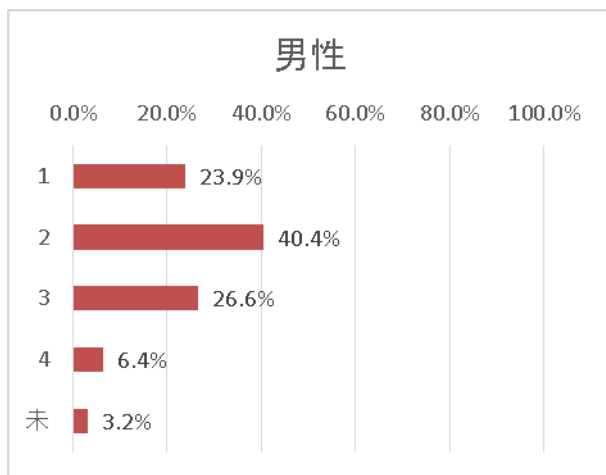


堺地区(堺市民センター、小山市民センター)

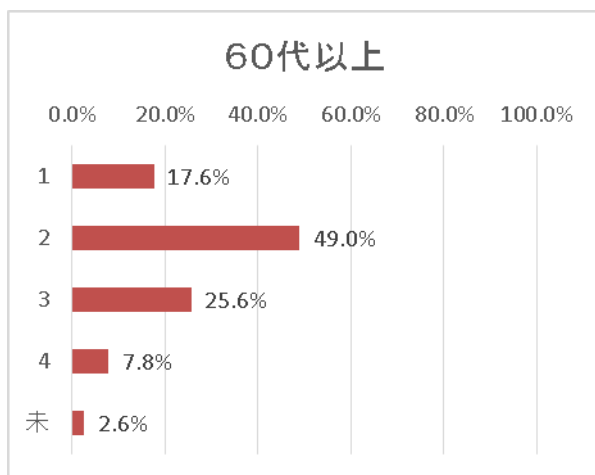
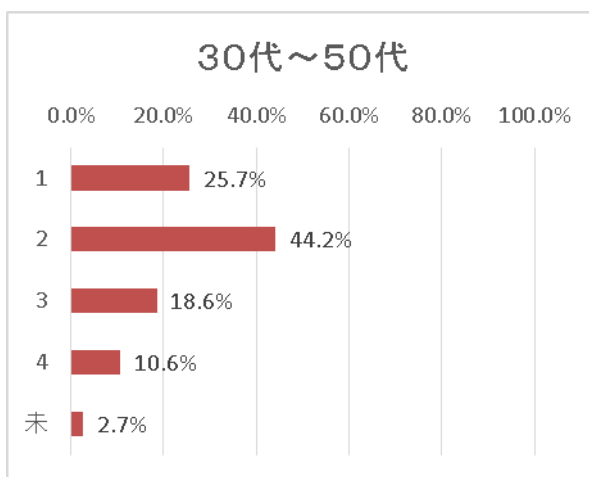
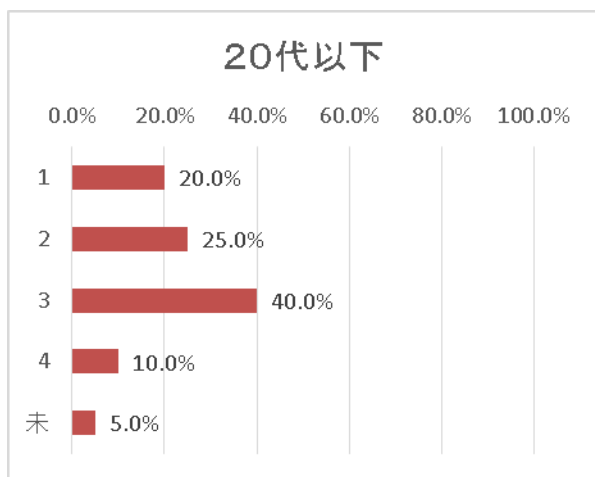


※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

2. 性別



3. 年齢別



※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

⑦問7 属性

- ①性別：男性 35%。女性 60%。未回答 5%
- ②年齢：70歳以上（50.8%）と60歳代（21.0%）の合計が全体の約7割を占める。
30歳代・40歳代・50歳代はそれぞれ7%前後。
- ③地域 市内 84.5%、市外 11.9%。
- 各施設とも立地する地域、周辺地域、沿線地域の回答者が中心。南・忠生・堺・小山など市境に近い施設では近隣市の回答者が20%近くを占めている。
- 生涯学習センター実施分では、一般利用のみ市外の回答者が20%を超えている。市境に近い施設の市外回答者が近隣市であるのに対し、生涯学習センターの一般利用では、国立市、国分寺市、立川市など遠方の沿線外の自治体居住者の回答が含まれている。

問7 以下の項目は、あなた自身のことについてお聞きいたします。アンケートの統計に使用させていただきますので、ご協力をお願いします。

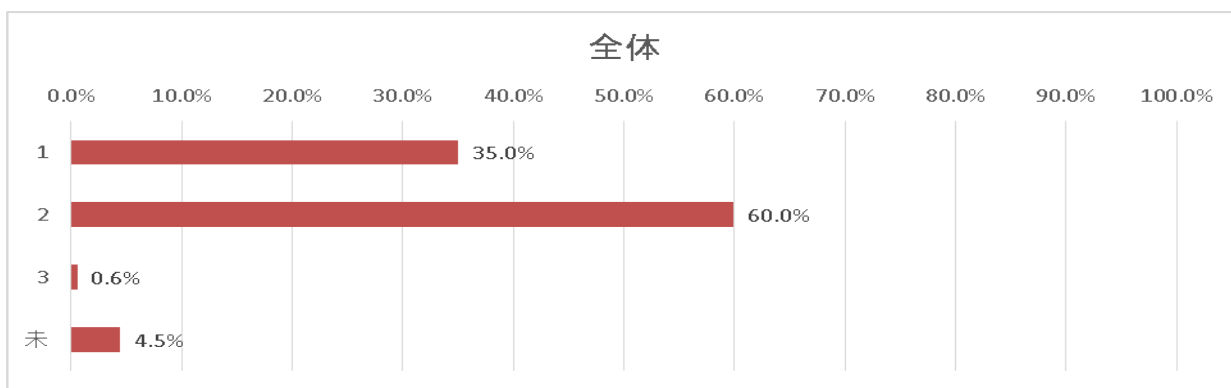
【性別】 1 男性 2 女性 3 回答しない

【年齢】 1 18歳未満 5 50歳代
2 18～29歳 6 60歳代
3 30歳代 7 70歳以上
4 40歳代

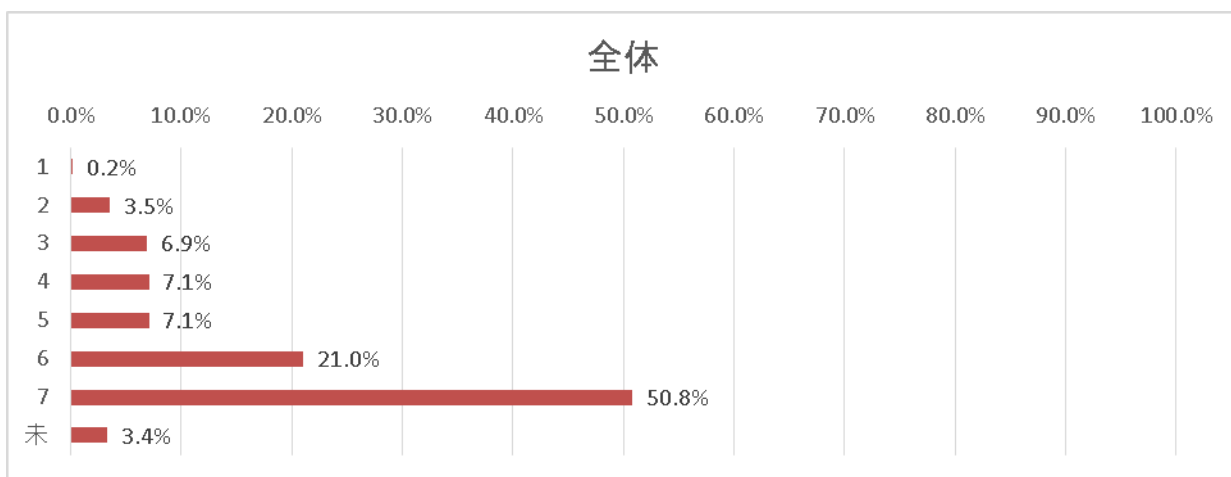
【お住まいの地域】

1 町田市内（町名： ）
2 町田市外（市町村名： ）

【性別】

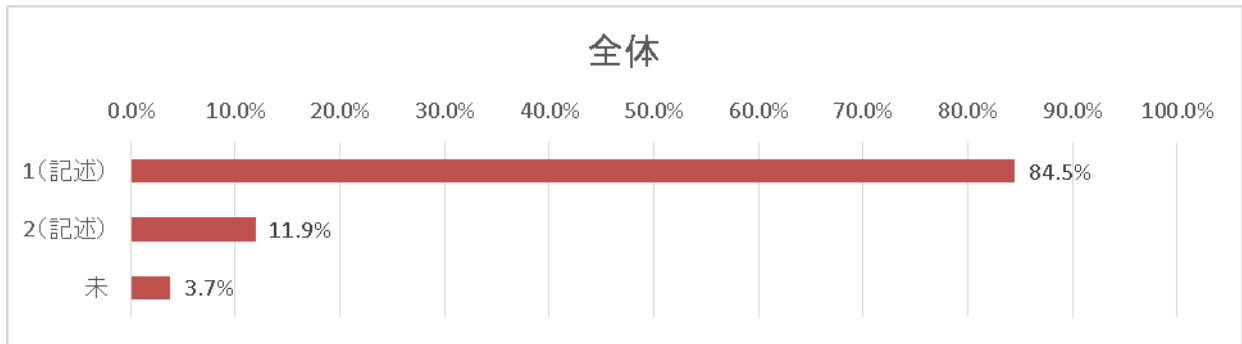


【年齢】

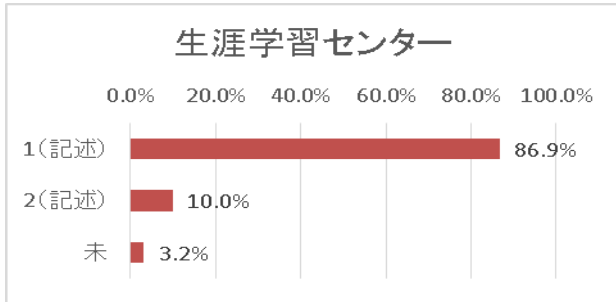


※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

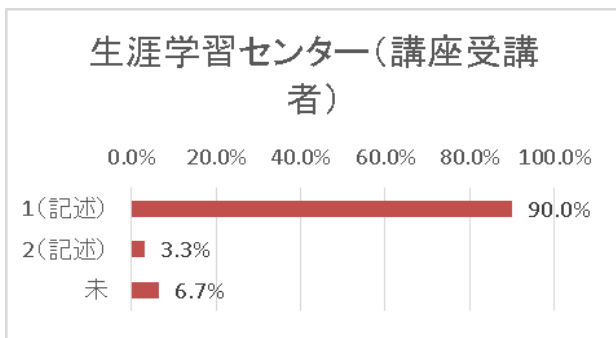
【お住まいの地域】



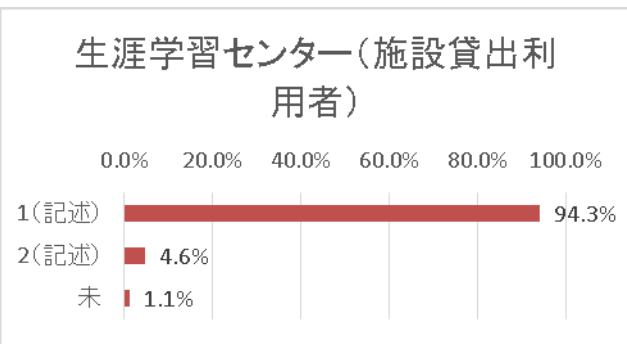
1. 施設・地域別



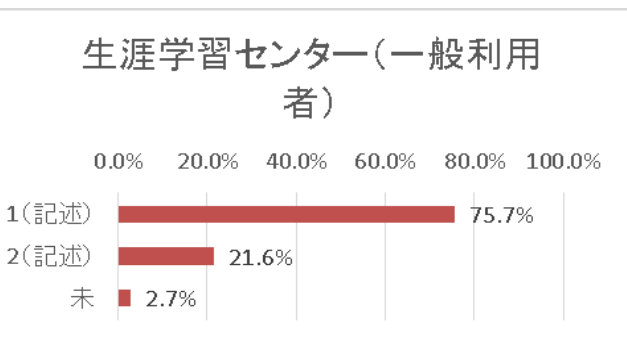
市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	66	55	26
	忠生地区	堺地区	未記入
	18	3	24
市外	相模原6	座間2	大和2
	海老名1	川崎1	横浜2
	国立2	国分寺1	狛江1
	立川1	八王子1	未記入2



市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	20	13	12
	忠生地区	堺地区	未記入
	5	1	3
市外	相模原1	座間1	



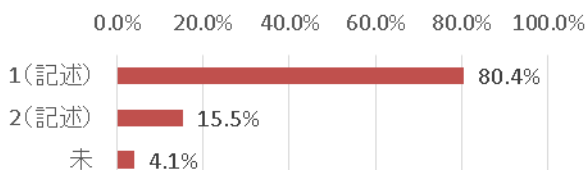
市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	26	29	8
	忠生地区	堺地区	未記入
	5	1	13
市外	海老名1	川崎1	相模原1
	座間1		



市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	20	13	6
	忠生地区	堺地区	未記入
	8	1	8
市外	相模原4	大和2	横浜2
	国立2	国分寺1	狛江1
	立川1	八王子1	未記入2

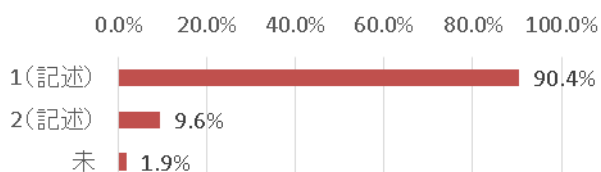
※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

町田地域(中央図書館、文学館、市民フォーラム)



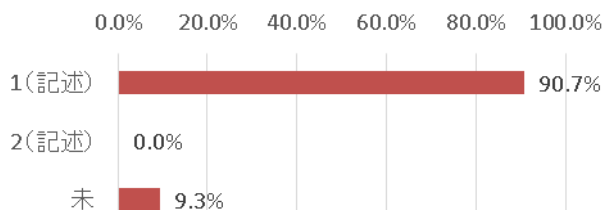
市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	30	23	10
市外	忠生地区	堺地区	未記入
	3	0	12
市外	相模原9 大和1	横浜2 東村山1	川崎1 未記入3

南地域(南市民センター、なるせ駅前市民センター)



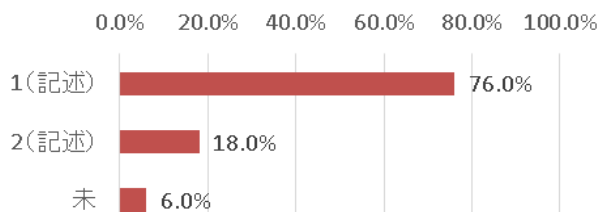
市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	4	36	0
市外	忠生地区	堺地区	未記入
	0	0	7
市外	相模原2 未記入1	大和2	横浜1

鶴川地域(鶴川市民センター)



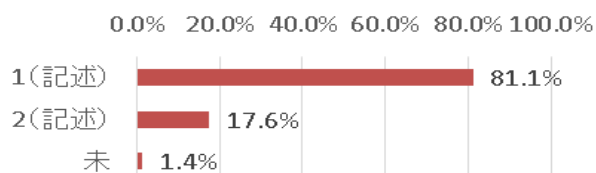
市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	1	2	31
市外	忠生地区	堺地区	未記入
	1	0	4
市外			

忠生地域(忠生市民センター)



市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	7	1	7
市外	忠生地区	堺地区	未記入
	16	3	4
市外	相模原8	未記入1	

堺地域(堺市民センター、小山市民センター)



市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	0	2	1
市外	忠生地区	堺地区	その他
	3	49	5
市外	相模原6 日野1	八王子4 未記入1	横浜1

※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

⑧問 8 自由記入

537 件の回答中、121 件に自由記入欄の記載があった。

問 8 ご意見自由記入

<主な意見>

- 市民のニーズ（若年層、中年層、高年齢層）を組み入れたプランと実施・運営をお願いします。
- 町田駅は遠いので、市民センターなどで出張講座をしていただけると、ありがたいです。
- PRを増やした方が良い（知らない人がいる。）
- 高齢者のみでなく幅広い年齢層の参加を促せればと思います。
- 駅に近く便利なので抽選になかなか当選しないので残念です。
- インターネット（視聴覚室）利用。フリーWi-Fi設置を希望します。
- サービスの向上と運営の効率化につながるのならば、「市の一定の関与を維持しつつ」民間に任せ方がよい。市が施設を直接管理運営する場合でも、事業を委託する方法も可能。
- 指定管理のメリット、デメリットをはっきりとわかるようもう少し説明がほしい。
- 生涯学習関係に指定管理はそぐわない。市民の教育に関わることは市が責任をもって長期プランをもって運営すべきです。
- 何とか工夫して運営を続けてほしい。

生涯学習センター（まちだ中央公民館）利用に関するアンケート

町田市教育委員会では、現在、「生涯学習センターのあり方及び効率的・効果的な管理運営手法」について検討を進めています。そこで、生涯学習センターを利用していない方も含めて、生涯学習センターの利用状況等の基礎資料とするためアンケート調査を実施します。ご協力をお願いします。



ご存じですか？「生涯学習センター」

町田市生涯学習センターは、子どもから高齢者まで市民の皆さんの生涯にわたる学習活動を総合的に支援するための教育機関です。

町田市の生涯学習の拠点として町田駅近くの中心市街地にあり、様々なテーマの講座や講演会を実施するほか、生涯学習に関する情報の収集・発信、市民活動、文化活動のための施設の貸出などを行っています。



生涯学習センター
キャラクター
「マニヤミン」と「マナブウ」

【 提供しているサービス 】

- 講座・講演会、イベントの開催
さまざまなテーマの講座やイベントを行っています。
- 学習相談
市民の皆さんの学びに関する相談をお受けしています。
- 生涯学習情報の収集・提供
施設の情報コーナーや生涯学習情報誌「生涯学習 N A V I」で生涯学習に関するさまざまな情報を提供しています。

- 施設貸出
事業で使用しない部屋を市民向けに貸し出しています。
- 生涯学習ボランティアバンク
皆さんの知識・経験を地域の中で活かす登録制度です。

“まちだ中央公民館”の
学習室などの部屋の貸し出しも
生涯学習センターが行っているよ



【 主な講座・講演会、イベント 】

- 生涯学習センターまつり
生涯学習センターを利用している皆さんの活動成果の発表の場です。
- 市民提案型事業「講座づくり★まちチャレ」
市民グループの企画を基に、市民生活の向上や地域課題の解決につながる講座を市と市民の協働で実施しています。
- 家庭教育支援事業
保護者や親子向けに役立つ知識や仲間作りの場の提供を行っています。
- ことぶき大学事業
60歳以上の方を対象とした学習や交流を深める講座を行っています。

- 市民大学 H A T S
話題のテーマや「町田」について学び、修了後は地域で主体的に活動の担い手となっていただくことを目指す長期講座です。
- 学習支援事業「まなびテラス」
16歳以上の方を対象にした学び直しのための学習会です。
- 障がい者青年学級
障がいのある18歳以上の方を対象とした学習活動です。

他にも、さまざまな事業を実施しています。

- 平和祈念事業
- 地域・大学等との連携・共催事業
- コンサート
- 利用者交流会 など

【問合せ先】 町田市 生涯学習部 生涯学習センター 直通：042-728-0071

民間活力を導入している 生涯学習センター・公民館等



従来、公共サービスと言え、自治体による管理運営が当然とされてきましたが、厳しい財政状況の中で多様化・高度化する市民ニーズに的確に対応するため、民間企業、NPO、住民等と連携・協働して、より有効で効率的な公共サービスの提供を行うPPP（官民連携手法）の活用が全国的に進んでいます。



生涯学習分野でも、近隣市ではこのような施設で民間活力の導入が進んでいます。

●大和市文化創造拠点シリウス

図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場など複数の機能が融合した新しいタイプの公共施設で、指定管理者により運営されています。

●相模原市生涯学習センター

多様な学習意欲に応えるため、市民大学を近隣の高等教育機関に委託し、それぞれの教育機関の特色を活かした幅広い内容のプログラムを実施しています。

●三鷹市生涯学習センター

市民大学事業や青少年向け学習講座事業などの各種講座をはじめ、「市民との協働」という方向性を大切にしながら、多彩な生涯学習プログラムを提供しています。指定管理者により運営されています。

●武蔵野プレイス（武蔵野市）

図書館機能、市民活動支援機能、生涯学習支援機能、青少年活動支援機能を持つ生涯学習施設で、指定管理者により運営されています。

●あきる野市中央公民館

隣接する秋川体育館と併せ、公民館の施設・設備の管理業務及び窓口業務を指定管理者が行っています。

●九段生涯学習会館（千代田区）

さまざまな方が生涯学習に親しむきっかけづくりの場として、また、活気あふれる地域のコミュニティ活動を支援する生涯学習施設で、指定管理者により運営されています。

民間活力を導入している町田市の施設

町田市では

- 子どもクラブ（市内6箇所）
- 子ども創造キャンパスひなた村
- 市民ホール
- ポプリホール鶴川
- 総合体育館
- サン町田旭町体育館
- 室内プール

などの施設が指定管理者により運営されています。

生涯学習センター利用に関するアンケート用紙

問1 生涯学習センターをご存知ですか。

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1 知っており、利用したことがある | →1を選んだ方は問2へ |
| 2 知っているが、利用したことはない | →2を選んだ方は問5へ |
| 3 知らない | →3を選んだ方は問5へ |

問2 この1年間、生涯学習センターのサービスを利用しましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 講座・講演会 | 4 学習相談 |
| 2 施設貸出 | 5 フリースペースでの自主学習 |
| 3 学習情報提供(HP・情報誌) | 6 利用していない |

問3 生涯学習センターを利用する頻度はどのくらいですか。

- | | |
|------------|-------------|
| 1 ほぼ毎日 | 5 月に1回程度 |
| 2 1週間に数回程度 | 6 年に数回程度 |
| 3 1週間に1回程度 | 7 年に1回程度 |
| 4 月に数回程度 | 8 数年に1回程度以下 |

問4 生涯学習センターの良いところはどこですか(○はいくつでも)

- 1 駅が近くて来館しやすい
- 2 興味のある講座・イベントをしている
- 3 生涯学習に関する幅広い情報が得られる
- 4 利用したい部屋や設備が貸し出されている
- 5 施設の雰囲気良く、居心地がよい
- 6 休館日が少なく、いつでも利用しやすい
- 7 22時まで開館しているので、夜間に利用できる
- 8 商業施設と繋がっているので便利
- 9 職員の対応が良い
- 10 特になし
- 11 わからない
- 12 その他 ()

問5 生涯学習センターが今後、充実すべきと思うサービスは何ですか(○はいくつでも)

- 1 学ぶことに支援が必要な人たち(例・障がいがある人、言葉の壁がある外国人など)への支援
- 2 施設に来られない人向けの地域での講座・イベント開催
- 3 インターネットを活用したオンライン学習
- 4 地域の課題を扱った講座の地域での開催
- 5 地域のリーダー・コーディネーターの育成・支援
- 6 学ぶ楽しさの伝わる入門的な講座・イベントの開催
- 7 生涯学習センターの事業だけでなく地域の様々な学習情報の提供
- 8 学習成果を地域へ還元する仕組み作り
- 9 特になし
- 10 わからない
- 11 その他 ()

裏面にも質問がございます。裏返してご記入をお願いします

問6 他市の生涯学習センターや公民館の中には、民間事業者が事業の実施や施設の管理運営を行っている

施設があります。事業や施設の運営を民間事業者が行うことを、どう思われますか？

- 1 サービスの向上と運営の効率化につながるのならば、民間に任せた方がいい
- 2 サービスが低下しないなら市でも民間でもいい
- 3 市が直接、管理運営した方がいい
- 4 わからない

問7 以下の項目は、あなた自身のことについてお聞きいたします。アンケートの統計に使用させていただきますので、ご協力をお願いします。

【性別】 1 男性 2 女性 3 回答しない

【年齢】 1 18歳未満 5 50歳代
 2 18～29歳 6 60歳代
 3 30歳代 7 70歳以上
 4 40歳代

【お住まいの地域】

- 1 町田市内（町名： ）
- 2 町田市外（市町村名： ）

問8 ご意見自由記入

～ご協力いただきありがとうございました。～

アンケートにご記入いただいた事項は、サービス向上調査集計以外の目的で使用いたしません